

はまたっこ

よっかいちしりつはまたしょうがっこう
四日市市立浜田小学校
令和 3年 2月 15日(月)



No.49

がっこうひょうか 学校評価アンケートの考察をお伝えします。(保護者様・子どもたちの記述に対して)

学校をよりよく、子どもたちのためにこうしたらと 考 えていただいたご意見を今年度もたくさんいただきました。いただいたご意見については、全 職員で確認し、現時点での学校側の 考 えを示させていただきました。なお、記述が大変多かったため、同趣旨と判断をしたご意見 たいしては、まとめて回答をさせていただきました。また、その通りだなあと思ったご意見や、保護者の皆様にもお伝えはしておいた方がよいと思 ったご意見については、学校側の回答を付けずに、紹介させていただいたものもあります。ご一読いただき、学校側が取り間違えをしているということがありましたら、直接校長までお伝えください。

また、個人をお褒めいただいたご意見 (励みになる言葉をたくさんいただきました。ありがとうございます。) やお礼の言葉については、省かせていただいたところもあります。さらに、アンケート以後改善されたことが確認できた内容や、そのまま記述することで誤解を招く恐れがあると校長が判断した内容や、職員に指導したこと、ご意見をいただいた方に直接お答えをしてご納得いただいた件や限りなく個人の課題については、記載していないご意見や、ご意見の表現を少し変えて記載させていただきました。

学校側の回答は、ゴシック体にして表示してあります。そして、今回はルビが振ってありません。ルビを振ると、ページが2倍近くになるためです。本当に申し訳ありません。

【授業づくりは仲間づくり】に関して

ご意見	学校側の回答
先生や友達同士で褒め合うことをして、自分では気づかないところを教えてもらうことで、自信に繋げていってくれたらと思います。	互いに褒め合うことがあれば、お互いの良さにも気づきやすくなります。私たち指導者がまずその手本を見せていきます。
No.④について、違う学年の子との交流がもう少しあっても良いかなあと感じます。入学したばかりの頃、6年生のお兄さんと遊んだりした様子を楽しく話していたので、鉄棒や跳び箱、ドッチボールなど一緒に出来る時間が欲しいです。	
低学年の子供が高学年の授業を見学出来る機会を作る。	
高学年の子が低学年の子に授業を行う。	
もう少し他の学年との交流があれば嬉しい。	
クラブ活動など、勉強以外のことで子ども同士つながる機会があるといいと思います。(2件)	
異学年間の交流も現在楽しんでいることのひとつのようです。増えるといいな、と子どもは言っていました。あまり増やせないかもですが、特にゲーム集会が好きだそうです。異学年間だけでなく、お友だちとのコミュニケーションや、お互いの考え・気持ちを発信しあう、訊きあう機会がこれまで以上に増えるといいのかな、と思います。	
1年～6年までの縦割り授業(1年～6年まで数人ずつ)グループを作って活動する(例:レクリエーション、遠足など)。きょうだいのいない児童や引っ越してきた児童にとっては、違う学年の子とコミュニケーションがとれるよい機会となる。低学年の子は上級生を見て学び、高学年の子は低学年へ教えたりサポートすることで高学年の自覚(責任感)が生まれやすくなります。コロナが落ち着いてからでないといけないと難しいですが・・・	
➤縦割り活動は、昨年度の反省から学校側としても大切にしたいと思っていました。それだけに、コロナ禍で交流授業を積極的には行っていないという方針(指示)を受ける中でも、できる範囲でミニゲーム集会、運動会、なわとびパフォーマンス、6年生を送る会、委員会活動、クラブ活動、登校班などの取り組みを行ってきました。子どもたちは限られた条件の中でも、縦割り班のつながりを大切にしてくれました。次年度以降も大切にしていきます。	

<p>コロナ禍の影響で子ども達が会話を控え、マスクの着用はもちろんしなければなりません、子ども達がお互いに表情が見られないことと、距離をあけることで、これからは子ども達のコミュニケーション能力、心への影響が出るかなと少し心配しています。</p>	<p>その通りです。子どもたちの表情が見えないことで、特に特別な支援を必要とする子への支援が後手に回ることもありました。でもそれを助けてくれたのが、周りの子どもたちです。今までのつながりがありますから、その場の状況から「きっと〇〇さんは、こうしたかったのだと思うよ。」と、話してくれる子が何人もいて、支援する私たちも助けられました。</p>
<p>授業の中で、ゲーム形式やクイズ形式などを取り入れて、クラスみんなでワイワイ楽しみながら勉強する時間もいいなと思います。</p>	<p>クラスみんなでワイワイ楽しみながら勉強する時間もいいなと思います。</p>
<p>家庭科がとても楽しいようで家でも教えてくれ、家でもエプロンを上手にアイロンがけし、ブロッコリーを切ってくれました。卵料理も学校でしたいなと言っており、まずは家でやってみようと言いました。きっと学校のみならず調理実習をした方が楽しいと思うので、気をつけながら少しずつできれば良いなと思います。</p>	<p>学校で学んだことをこうやって日常生活に活かしていることがわかり、とっても嬉しくなりました。学校での学びが日常生活に役立つということを、私たちは意識しながら授業を進めていきたいと思っています。コロナ禍の対応にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。</p>

【居心地のよい学校・学年・学級づくり】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>コロナの感染予防など日々気をつけて頂いて感謝しております。行事なども充分実施して頂き有難い限りです。長い休校期間があり、どうなることかと親としてもどうしてよいか悩む毎日ですが、子どもが毎日楽しく学校に通っている姿を見て、日々出来事などを聞いていると先生方のお陰だなあ・・・と感じます。特に運動会が簡素化され、こちらとしては当日授業参観程度の気持ちで学校へ向かいましたが、運動場に到着し、6年生の応援の声の大きさ、熱にハッとさせられました。実は残念がっていたり、楽になった等とグチを言っていたりするのは親の方で、子ども達は子ども達なりにこの状況とくっついて理解し、できることの中でできることを最大限楽しみ、頑張ろうとしているのだということに気づかされたような気がして。特に6年生は最後の運動会で・・・ということ考えるうち、子どもたちの一生けん命さに感動をおぼえました。私も日々、子どもと向き合い、良いことも悪いこともしっかり受けとめ、コロナに負けないようにできることをがんばろうと思います。</p>	<p>子どもたちが頑張っている姿、子どもたちなりに一生懸命考えて許された範囲で精一杯のことに取り組む姿を見て、私たち教職員も同じように感じていましたし、何より保護者の方からこうした言葉・感想・想いをお寄せいただいたことは、子どもたちにとっても自信になることだと思います。こうやって温かい思いで子どもたちを包んでいただき、本当にありがとうございます。</p> <div data-bbox="917 1019 1364 1332" data-label="Image"> </div>
<p>学ぶことが楽しい学校・・・ワクワクします。私たち保護者は、学ぶことが楽しい＝学校が毎日楽しい所ではないことを自覚し、子どもと向き合っていかなければならないなと思います。色んな友だちがいて、色んな感情、経験を重ねていってほしいなと思います。自分が発する言葉も行動も必ずしもそのように（思った通り）に伝わらないこともあって傷つけることもある。だからこそ色んな発想がとびかう。そこを楽しんでいける人になってほしいなと思います。一つ、小学校入学時の1年生。子どもたちは真っさらです。（小学校生活）ですから集団生活や小学校とはなんぞや・・・と先生方は子どもに伝えよう教えようとしてくださるのだと思います。小1の子どもたちは「知らない」「わからない」ののだろうと。先生方は大変だと思います。とんでもないことになってしまうでしょう。でも、保育園、幼稚園で年長という最上学年を経験している小1の子どもたちは話せばわかります。どうして、それをするのか、してはいけないのか。戸惑いの大きな小1という年、どうか、お忙しい中ではありますが、子どもたちと1人の人として話すということを大切にしていきたいなと思います。</p> <p>➤お子様を預かるにあたって、そう見ていけるよう私たちも心がけていきます。</p>	<p>子どもたちが頑張っている姿、子どもたちなりに一生懸命考えて許された範囲で精一杯のことに取り組む姿を見て、私たち教職員も同じように感じていましたし、何より保護者の方からこうした言葉・感想・想いをお寄せいただいたことは、子どもたちにとっても自信になることだと思います。こうやって温かい思いで子どもたちを包んでいただき、本当にありがとうございます。</p>
<p>道徳の授業等でテーマを決めて子ども達同志で意見を交わせるような場があるといいと思います。今の学年になってクラス内で手が出るなどの行為がたまに起こっている様なので、他人を思いやる気持ちを受け身ではなく子どもたち側から発信してほしいなと考えました。</p>	<p>道徳は、まさに子どもたちの話し合いを元に、進める教科です。また、指導者として意識すべきことは、子どもたちが「自分事」として捉える力を養うことにあります。お話で終わらないように、日常生活の中でも話を結び付けて考えることを大切にしていきます。</p>
<p>学校での様子など自宅でも沢山話を聞いています。クラスのお友達同志楽しく過ごす事が出来ていて安心しています。</p>	<p>保護者の方にもこうやって安心していただける学校・学級づくりを今後も目指します。</p>

<p>学校だより、学年だより、学級だよりにて学校の様子がよく分かります。学校行事参加がどうしても少ない中、たくさん発行して下さるので助かります。ありがとうございます。</p>	
<p>はまだっこの発行が多いおかげで学校の様子がよくわかります。他学年の状況も知ることができるので、これからの指針に役立ちます。クラスの様子ももう少し知りたいので最低月に1回の発行を望みます。</p>	
<p>いつも大変お世話になっております。今年度は、学級通信“3びーず”が頻繁に配布され（写真の掲載も多く）クラス活動の様子がとても分かりやすく、子供とお便りを見ながら学校の事を話す良いきっかけとなっています。学校公開日のクラスでの授業の様子も授業中の子供達の雰囲気も活気があり、発表をする子供達も多く楽しいクラスの様子が見られて嬉しく思いました。</p>	
<p>漢字の覚え方など、よくわかっている様で、安心しています。学級通信もまめに出して下さるので学校の様子もよくわかります。本人はとても楽しく学校へ行っています。</p>	
<p>このコロナ禍の中、子ども達が学校に登校し学べる環境をつくって下さっている先生方大変と思いますがありがとうございます。校長先生、担任の先生が通信を多く発行して下さるのは、学校の様子や先生のお考えがわかるので発行は大変かとは思いますが、続けて頂きたいと思えます。</p>	
<p>担任の先生にはいつも大変お世話になっております。愛情を持って接して下さり、感謝申し上げます。学校での行事についてよくお便りを頂くので子ども達の様子がわかるのがありがたいです。コロナで色々制限がある中でも最善の方法をさがされ、行動されているのが伝わってきます。</p>	
<p>いつもお世話になりありがとうございます。本人は学校へ楽しく行っている様なので、安心しております。都合の悪い事は話していない様な気がします。学級通信があまり発行されないの心配しています。大丈夫でしょうか？</p>	
<p>学校便りやクラス便りなどで様子もわかるので特に心配なこともありません。今までとは違う仕事もたくさんあるとは思いますが、先生方の体も大切にさせていただけたらと思います。</p>	
<p>学校のホームページで学年や学級の様子がまめに更新され、有り難く思います。校長先生や先生方のお陰で子供達が楽しく学校へ通う事が出来て本当にありがとうございます。</p>	
<p>今年度はコロナで大変な中、参観や行事等、先生方の工夫と努力のおかげで実施していただけて本当に良かったと思っています。頻繁にはまだっこやお便り、メールなどで連絡をいただき、子ども達の様子もよくわかりました。親子ともども学校生活に不安を抱くことなく今年度もいつも通りに過ごせていることにとっても感謝しております。ありがとうございます。</p>	
<p>学年通信、学級通信、はまだっこなどで学校のふだんの様子などとても分かりやすく、子どもにいろいろどうだったか聞けるのでありがたいと思っております。</p>	
<p>学級通信をいつも楽しみにしています。子どもの様子が知れ嬉しいです。お忙しい中いつもありがとうございます。</p>	
<p>今年度は新型コロナウイルス流行の為、生活が今までと全く変わってしまいました。日々状況が変わっていく中、校長先生はじめ先生方が素早く対応して下さい、心より感謝申し上げます。学校だよりも分かりやすく細やかなお心遣いを感じております。感染拡大が続く毎日ですが修学旅行が近付いてきました。普段以上に先生方にはご負担をお掛けすることになり大変心苦しいです。「子供達が楽しみにしている」その気持ちを大切にしたいと思って下さる先生方にこれ以上お願いするのは申し訳ないですがどうか宜しくお願い致します。息子には改めて感染対策等しっかり指導していきます。</p>	
<p>コロナ流行の中、公開授業や運動会、修学旅行など先生方には色々と考えていただき、お忙しい中なのに学校の様子が少しでもわかり子供達の楽しみもあり、ありがたいという気持ちでいっぱいです。「はまだっこ」も今年は学校の様子がわかるような内容で楽しく拝見しています。ただ量が多い中、大切な情報を探るのが大変なので日程表などは別紙でいただくと助かります。</p>	
<p>家では学校の話を中心にしない為、本当に勉強を理解しているのか不安になることが……。学校でどのように過ごしているのかはホームページを見て大体はわかっているつもりですが自分の子どもと一緒にの事を出来ているのか不安な時があります。</p>	
<p>➤学校だより「はまだっこ」、学年通信（月1回以上）、学級通信の全クラス発行は、達成できました。学級通信の発行数にはばらつきがありました。今後も子どもたちの姿や学校・学級担任の考えが少しでも伝わるような通信の発行と、カラー写真でより様子が伝えやすいHPのアップを心掛けていきます。</p>	
	<p>項目No. ⑤のあいさつに関しては登校班で集合した時も誰もあいさつが出来ていない様子なので上級生の方から意識を持ってあいさつするように出来ると良いのかなあと感じます。</p>
<p>先日の旗当番の際、挨拶する子がとても少なかったです（2人だけでした）。我が子が挨拶しないので気になっているのですが、挨拶運動をもっと活発に行って頂きたいです。上級生がお手本になってくれればと思います。</p>	<p>毎年この「あいさつ」特に「自分からあいさつ」については、こだわって取り組んできましたし、運営委員会の取り組みとしても1年間続けて取り組んできました。しかし、あいさつができる姿は限定的で、私が見ている範囲ではよくできるようになってきていますが、どこでも・誰にでもとはなっていないようです。港中学校では「あいさつ」と「掃除」が伝統となっていると、先日の学校説明会・体験入学で話がありました。この伝統は浜田地区の伝統と言ってもらえるよう、今後も取り組んでいきます。お家の方でもご協力ください。</p>

娘は学校が楽しい様です。担任の先生の事も大好きで有難く思っております。感謝しています。本人は少しシャイな所があるので心配しておりますが先生やお友達のおかげで楽しんでる様で良かったです。	
担任の先生には、親子の心配事に丁寧に対応していただきました。先生の事を子どもがとても信頼しており、クラスでの失敗体験も乗り越えて毎日楽しい！と通ってくれる事に感謝しています。	
息子が毎日楽しく学校に行っているのも、私も主人も浜田小学校を選んで本当によかったと思います。先日息子に仲の良い子は誰？お友達は何人位いるの？と聞いたところ、仲の良い子はクラス全員。お友達は1～6年まで全員だよ。と返答してきました。休み時間は鬼ごっこなどクラスメイトと楽しみ、放課後はひこうき公園に行き同じ学年だけでなく高学年のおにいちゃんお姉ちゃんが学年関係なく一緒に遊んでくれ、息子はとても嬉しそうです。私達もそんな息子をみてとても嬉しく思います。浜田小のお友達は皆ニコニコと笑顔で挨拶もしっかりしてくれますし、これからもそんな皆さんと共に成長していく息子が楽しみです。	
学校は楽しいと言って毎朝出かけて行きます。これからもよろしく願います。	
➤全てのお子様「学校は楽しい」という気持ちを持って、学校生活が送れるように、今後も「学ぶことが楽しい学校」を目指していきます。	
毎日楽しく学校に通っています。先生方やお友達との人間関係も良好なようで楽しそうに過ごしております。いつもありがとうございます。修学旅行まであと1週間。今度こそみんな一緒に行けるよう願っています。延期となっている奈良への社会見学もなんとか行けるといいなと思っています。「行ける時バツと行く」とのお話しだったように記憶していますが、そのタイミングが過ぎてしまったのではと、少し心配に感じています。社会見学の話がまったく出てこないのもう中止なのではと心配に思っているようです。何かの機会に子供達にタイミングを見計らっている旨伝えていただけると喜ぶと思います。	
➤修学旅行が2カ月延びたため、最後は3学期になりましたが、6年生の社会見学を実施することができました。時期については、確かにタイミングを逃してしまったと思われたと思いますが、これは感染状況を見ながら県外の社会見学の許可が出るように、最後まで粘っていたためでもあります。感染防止の対策を取りながら何とか子どもたちとの約束が果たせたことにはほっとしています。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。	
身体を動かしてストレス発散。体育で「あっちむいてホイゲーム」なんていうのはいかがでしょう。（導入10分） ジャンケンポン あっちむいてホイ ロック シーザー ハンズ （メリット）非接触でも身体を動かせる（デメリット）あっちむいてホイを知らない子がいるかもしれない ①あっちむいてホイで勝った人はなぜか2周して列のうしろへ ②あっちむいてホイで負けた人はすぐさま列のうしろへ 所要時間15分	
年に一回位、校長先生の授業を受けられると良いです。（お話の内容が素敵なので・・・）毎日とても楽しく学校へ通えるのも、校長先生、先生方のお陰です。	
以前幼稚園の講演会で香葉村真由美先生の「キラキラ朝礼」を見て感動しました。活気あるクラスになれるようにしっかり声を出せる機会を学校で取り組んでいただけたらと思います。	
子どもたちが「こんな学校にしたい！」と思っていることを標語や俳句で募集して、優秀作品を表彰して、校内に掲示する。以前いた兵庫県の中学校では校長先生が俳句好きで季節ごとに季語を2つ出し、生徒全員が俳句を作る俳句大会がありました。保護者にもプリントで優秀作品が配られ、とても楽しく読んでいました。俳句でなくても何か子どもたち自らが学校は自分達がつくっていくんだと思えて、参画できる活動があればなおよいと思いますので、保護者としても考えていきたいです。	
生徒一人一人が好きなき事を研究する・学ぶ（発表する）時間があれば、楽しいのではないかと思います。	
その子の興味を引き出せるような事が出来るといいですね。	
週1とか月1で各自何でも良いから好きなことをやる（普段の授業以外のこと）時間を作る。	
子ども達の好きなこと（ゲームでも何でもOK）を、先生役になって、みんなに説明・解説するという授業。	
➤学ぶことが楽しい学校づくりのためのいろいろな提案をいただいたと思っています。保護者の方はこうしたことを考えて見えるという事を受け取りながら、「浜田小学校ならではの学び」も考えていきたいと思いました。	
学びたいと思って授業を受けている子どもの妨げになっている事があればどんな小さな事でも見逃さずに対応してほしい。	まずは、学級・学年の仲間づくり中で解決したいと考えています。それでも解決が難しい場合には、保護者の方にも連絡をして、SCとも相談をしながら、解決の道を探っています。
子どもは担任の先生が授業中に面白いことを言って笑かせてくれるので楽しいと言っています。笑いのある楽しい雰囲気を作って頂けると子どもたちもリラックスして勉強ができると思うので、とても有難いです。逆に、他の先生が運動会の練習中にふざけていた子に自尊心を傷つけるような言葉遣いで怒ったそうで、そのような言葉使いをするのはどんな場面でも良くないと思いました。勿論、ふざけている子が強く注意されるのは当然ですし必要です。でも先生方には大人として見本にな	同じクラスの違う保護者の方からのご意見です。お子様方を通して伝わる情報や受け取り方は、こんなにも違ってくると思います。今後も、全てのクラスで保護者様が心配されるような出来事が起こった時には、その都度、その学年や生活指導部、管理職が関わって、課題解決に努力していきたいと思っています。 また、運動会の練習中にふざけていた子への心無い言葉遣いについては、心からお詫び申し上げます。事実を確認し、事実であるならば、全職員の課題と捉え、どの子

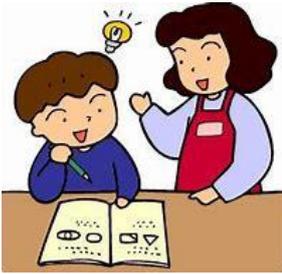
<p>って頂けるとうれしいです。 クラスが荒れていて、正常に授業を進行できない事が多々あると聞いています。この問題に対し、どのように取り組んでいるのか、今後どのようにされる予定なのか、保護者への説明がほしい。強い危機感を抱いています。上記問題の解決（を求めます。）</p>	<p>にとっても居心地の良い学校にしていきたいと思います。</p> 
---	---

【聴き合い、語り合う授業の展開】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>ペア学習の頻度も丁度良くバランスの取れた内容でした。</p>	<p>授業の進め方の中で、ペア学習や班学習での討議は、浜田小学校のこれまでの授業づくりで大切にしてきた強みでもあります。その強みの活かし方に課題がありました。昨年度途中から、分かった子がわからない子に説明をするのがペア学習ではなく、わからない子が「ここまではわかったけど。」「わからない。でも私はこう思う。」「ここからわからないから、どう考えた？」それがペア学習のきっかけになるように、子どもたちには指導をしています。今後も「学び合う」ということを追求し、どの子にもわかる授業と、主体的・対話的で深い学びができる学力をどの子にも付けていくことを目指します。</p>
<p>討議の時間を増やす。</p>	
<p>班学習が楽しめるように、工夫があると良いと思います。習熟度別のとりくみも必要だと思います。</p>	
<p>皆の前で自分の考えや意見・調べたことなど発表する機会をもっと増やしてほしい。</p>	
<p>学校公開日、国語の授業を参観させていただきました。先生、子供達もマスク着用している為、発言の音が聞こえづらく感じました。ペア学習で意見を話し合ったりする時間もあり良い雰囲気でした。</p>	<p>よく授業の様子を見ていただいていると感じました。ペア学習や班学習を授業に取り入れることが目標ではありません。そのことを授業づくりの留意点としながら、聴き合い語り合う授業づくりを進め、一人一人のお子様に確かな学力を付けていくことが目標です。一人一人に確かな学力をということであれば、当然授業での全体討論では、一人一人がどのような意見を持っているのかを確かめながら、その授業の課題解決をしていくことが大切ですし、いつもペア学習ありきの課題解決（授業づくり）ではないことも、今後の研修の中で確かめていきたいと思っています。</p>
<p>グループ・ペアでの活動は多いので複数で話し合うことはできていますが、子どもの感覚では多すぎるのか違って個人としての意見が出しにくい又は消極的な子の場合個人の意見が全体の中ではうもれやすい（遠慮して出しにくい）子もいるように思うようです。娘は意見交換しているようです。先日の参観でも歩いてお友だちと会話している場面がありましたが、どんどんいろんな子に積極的に話しかけられる子、ほとんど動いていない子もいたので、グループはもっとそうかなと想像しました。子どもからの視点も”なるほど”と同感しました。</p>	
<p>令和2年度の研修主題が「聴き合う語り合う授業づくり～『この子』にどんな力をつけさせたいのか、何を学ばせたいのかを明確にして～」ですが、新学習指導要領の土台にある「指導と評価の一体化」にどう関わりを持たせているのかが非常に不明確で、子どもの姿をみても成長しているかどうか分かりにくい状態です。「この子」に力をつけさせるために、これまでの指導観をどのように見直し、改善しているのか、すなわち、それは「考える子」と関わりがあるように思えるのですが、「学びの共同体」に関わる研修には限界があるのではないのでしょうか。子どもが取り組んだものをみても、先生方からの具体的なフィードバック（形成的評価）は皆無で”どんな力””何を学ばせる”という基本テーマとも合致しておりません。国立教育政策研究所が出している各教科の参考資料に関わる分析を行い、浜田小学校としての明確なビジョンを保護者だけでなく子どもにも分かるものにしていただきたいです。よろしく願います。</p>	
<p>➤学校においては、計画、実践、評価という一連の活動が繰り返されながら、お子様のよりよい成長を目指した指導を展開することを目指しています。指導と評価とは別物ではなく、評価の結果によって後の指導を改善し、さらに新しい指導の成果を再度評価するという、指導に生かす評価を充実させることが重要で、このことを「指導と評価の一体化」と捉えています。上記にも記述しましたが、昨年度本校へ赴任してきて、子どもたちの一人一人の学力を確かめていく中で、学力が定着している子が多いために全国平均を超えているだけで、いわゆる学力の二極化状態（学力差）は見逃せない実態であることが明確となりました。長年取り組んできた「学びの共同体」の取り組みで身に付けてきた「話し合う力」は強みではあるものの、その強みによって学力の積み残しを解決することはできていませんでした。このように浜田小学校の授業実践を評価し、子どものつまずきからの授業づくりを新たな視点に加える形で学力差解消を目指すことに（計画）しました。このように「指導と評価の一体化」を進めるためには、評価活動を評価のための評価に終わらせることなく、指導の改善に生かすことによって指導の質を高めることが一層重要となります。また、学習の評価を、日常的に、連絡表（あゆみ）や面談などを通じて、お子様や保護者様に十分説明し、共有することが大切であると考えています。</p>	
<p>国立教育政策研究所が出している各教科の参考資料をもとに、評価規準（各単元の到達規準）・評価の基準（何をもとに評価を知るか）を新しい学習指導要領に合わせて作成しなおしました。学校づくりビジョンについては、保護者様にはPTA総会で変更点を中心に説明させていただき予定でしたが、その後直接説明をさせていただく機会はなかなか作ることができませんでした。学校だよりでは、今年見直しをしたことについてお伝えはしましたが、ここでいただいているフィードバックや何を学ばせたいかについてお伝えする機会は、保護者様には1学期のあゆ</p>	

み渡し（個別懇談会）の機会までお待ちいただくことになりました。10分程度の個別面談では伝えきることができなかったのではないかと考えています。さらに説明が欲しいと希望をされる方に限って、三者懇談でお伝えすることがよいかもしれません。

【確かな学力の育成】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>No. ⑬について、読書はしますが、本の感想を人に伝えたり、書いたりする事はほとんどした事ないので、長期休みの宿題とかで練習出来ると良いかもしれません。漢字の書き順を意識して全く書く事が出来ません。授業中に小テストなどで確認してもらいたいです。</p> <p>➤読書力、読書感想文を書く力、漢字の書き順など、気にされている点は、まさに学力を身につけるための様々な取り組みの基礎にあたる課題と認識しています。また、本校では読書離れにならないようにと図書委員会の子どもたちが図書館まつりを企画してくれたり、3学期には1冊本を読むと、しおりを1枚配布したりしてくれています。以前は、夏休みに読書感想文を書くことは必須の宿題になっていて、コンクールに出したい子は「課題図書」の中から選ぶように指導をしていました。それが最近の子どもたちの読書離れを受けて、読みたいと思った本をまず読むということが指導の中心に置かれ、読書感想文も必須の宿題から外されるようになってきました。そのような経緯も確認しながら、今後の取り組みを考えていきます。</p> <p>なお、国語の学習の中で、長文ではありませんが感想文を書いたり、本の紹介文に取り組みんだり、お話作りをしたりしています。</p>	<p>学校側の回答</p>
<p>毎日楽しく学校に通うことができとても感謝しています。今年はお休みなどもありましたが、学習面などフォローしていただき本人も不安に感じることなく勉強できていると思います。</p>	<p>コロナ禍における学力について、できる限り不安を感じられないことがないように、必要なフォローは今後も続けていきます。</p>
<p>勉強面では家庭学習をしていて、授業が簡単なこと、勉強をしていない子に合わせたのが残念です。学校が休校になった時の宿題も登校再開した後、宿題が終わった子にはその後しばらく追加の宿題等なく終わっていない子達に合わせていました。家庭で補うしかないのかなあと思いました。</p> <p>➤これまで「背伸びの問題」を授業のメイン課題として展開する授業もやってきましたが、研修副主題にあるように、子どもたちのつまずきに目を向け、全員に今日の授業でこんな力を付けたいということを意識して授業を進めているため、授業の課題が簡単になったのではないかと心配をされているのかもしれません。全員に確かな学力をつけたいと考えるから、勉強をしていない子に課題を合わせるということとはしません。勉強をしていなくてもすまされてきた子を作らないということは意識しています。宿題については、その時の事情を確認しなければなりません。休校明けは、1カ月半の宿題・課題となっていた取り組みを一斉に提出という事があり、意図的に新しい宿題を出してもやらせるだけで終わることがないようにと、必須の宿題を止めていた学級があったかもしれません。昨年度は、よく浜田小では「勉強は塾で教えてもらう。学校は行ってくれたらよい。（楽しければよい。）」と保護者の方から言われました。教員である限り、とても悔しい評価です。そう言われたい、上記にあるようなことがあれば、その理由をきちんと保護者様やお子様へ伝えることを徹底します。</p>	<p>学校側の回答</p>
 <p>家庭で勉強している問題集でわからない所があれば先生にわかりやすく教えてもらえたらなあと思います。持ち寄り問題集というか1問みんなで解く。</p>	<p>家庭で使われている問題集や塾の宿題について、わからない所があれば、時には、1対1で、その問題に取り組むこともあります。が、家庭や塾、通信で使っている問題集については、家庭や習い事先で解決して欲しいとは思いますが、教えないというわけではありませんが、これを日常とするお約束はできません。また、算数などでは、子どもたちが学習内容を理解したかを確かめるために、子どもたちに問題を作らせ、それをみんなで解き合うという指導法もあり、取り組んでいる学級もあります。</p>
<p>娘は歴史に苦手意識があったのですがドラマ（信長協奏曲）や漫画（ねこねこ日本史、お〜い竜馬！）などで、少し楽しくなったようです。他のお子さんのそんなお話も知りたいです。</p> <p>➤今年のNHK大河ドラマは、久しぶりに戦国時代を描いているため、歴史で学んだことと重なり、興味を持てるという子がいることは、よく聞きます。また、昔から図書室にある歴史書でも漫画仕立てのシリーズは人気があり、卒業までに全巻読んで、歴史に興味を持ち、歴史博士になる子もいます。子どもたちが学ぶことに興味を持てる環境整備をこれからも大切にします。担任をしていた時、私は理科が専門ですから、よく理科5分間話や何年生を担当しても季節の花と作物を育て、理科年表をいつも持ち歩いていて、休み時間はだれでも自由に見られるようにして、理科好きの子どもを増やしていきました。小学校の教員にも専門がありますので、子どもたちが興味を持てるような話や取り組みを先生方がそれぞれにされることに期待します。</p>	<p>学校側の回答</p>
<p>算数の文章問題がだんだんむずかしくなってきたと感じています。でも問題が分かると楽しいと言っています。文章だけだと分からない問題もあり、図や絵で見る</p>	<p>高学年になると割合の問題で、できる・できないの違いがはっきりしてきます。割合の問題を解くために有効な手段として、テープ図というものがあります。そのため</p>

<p>と理解できるようなので、学校でもサポートしてもらえると助かります。</p>	<p>に、1年生の算数から、求められていることを具体物やタイル、そしてタイル図やテープ図、かけ算図などに表して、計算ができるだけでなく、図を使って説明ができることにこだわらるわけです。全てのクラスで取り組んでこそついていく力であると考えています。</p>
<p>算数の授業は、少人数制と聞いていますが、最近、宿題に取り組んでも分からないと言う事が少し増えてきて授業での理解度が気になっています。理解できていない子へのフォローをもう少し考えていただきたいです。</p> <p>➤浜田小では3・4年生の算数は少人数で、5・6年生の算数では習熟度別（児童がぐんぐんコースとじっくりコースを選択し、同じ課題を使って、解決するプロセスに違いを持たせて、どの子にも自力解決する力をつけることを目指す取り組み。じっくりコースはぐんぐんコースの半分ほどの人数となるようにしている）を取り入れています。どちらの方法にしても、少人数にすることで直接的な指導者のかかわりが増えていきます。左記のような声があることを全職員で確認し、宿題のわからないについても、次の授業の導入課題に入れて確かめていくような取り組みも必要であることを、改めて確認します。その上で、個人的に指導する必要もあるかと思えます。</p>	
<p>作文や日記など自分で文章を書く機会を増やして頂きたいです。口語調と文語調の使い分けや学習した漢字の定着不足などを子どもの文章を読んで感じるからです。</p> <p>➤今年は、まず自分のノートをしっかりと書くことを意識して、授業を進めようとしています。左記にもご意見としていただいているように、「書く」という力は、表現力の一つと捉え、評価基準の中にも明記しています。また、学習した漢字を日常の「書く」活動の中で使えるようになって、初めて漢字力が定着していると捉えています。漢字のテストの点数でほぼ100点をとっている子でも、普段のノートや作文、日記に学習した漢字が使われていないという子には、「◎よくできる」の評価は付けず、「あゆみ」をお子さんに渡す時に説明をしています。小さな事ですが、これも「指導と評価の一体化」の一つと考えています。</p>	
<p>教科書通りもちろん大切ですが、もっと視覚的な物を使用して授業やお話をさせていただけるとすんなり伝わるのでは？自然にやってみえる教師の方もいらっしゃいました（過去ですが）。</p>	<p>課題提示をするときに、視覚的な物を使って何を考えるのかをつかみやすくする授業は、よく見かけます。今年度は昨年度の3月分の授業内容を4月当初に進めなければならず、再開後も授業時数の確保が優先され、教科書を使っている授業が続いている実態はありますが、ICTを活用して視覚的にも理解しやすいように工夫する授業が始まっています。</p>
<p>楽しいとは違いかもかもしれませんが、自分の子が今、学年でどのくらいの位置にいるのか中学進学が近くなって気になる所はあります。このご時世、順位を決めるのは難しいと思うので、どの子がどの科目が得意で、どんな勉強をしているのかなど知れたら自分に合った勉強法も見つけやすいのではと思います。</p>	<p>三重県がそういう方向でないということではなく、現在の評価は「相対評価」（クラスの平均に対しどの位置にいる、かつてはクラス上位1割が「5」、2割が「4」などと評価すること）から、「絶対評価」（各単元に評価規準・基準があり、その規準・基準を元に、どれだけできたかで評価をする。）になっているので、その規準・基準に対してお子様がどのあたりにいるのかについては、説明をすることができます。また、今年度は学力・学習状況調査が中止になったため、左記に書かれているような形で6年生のお子様には結果を提示できませんでしたが、今までNRTやみえスタディチェックの結果については、同学年の平均に対してどの位置にいるかわかるように、結果をお伝えしてきたかと思っています。子どもたちが自発的に競争心を持つことは、悪いことばかりではないと、私は個人的には思っています。しかし、私たち教員や保護者様が「評価」を使って、その子の到達度を周りの子と比較するという方法で競争心を持たせるという方法は、浜田小学校の目指す姿とは合わないのではないかと思います。その一方で、中学生になって連絡表をもらおうと、小学校の連絡表（あゆみ）とあまりにも評価が違って（例：小学校では全て「○」となっていた教科が中学校では「2」と評価され、できない事があることを初めて知った。）、小学校の連絡表は何だったのか、甘すぎたのか？という疑問を持たれるという事は長年言われてきたことでした。その為、昨年度から取り組み始めていますが、今年度は評価規準・基準の作り直しに合わせて、「○できる」「◎よくできる」と</p>
<p>く転校したお友達の学校ではクラス平均点と子どもの点数を表現・思考・判断・知識・理解に分けて評価してもらえます。今後そのように評価するようになりますが？もしくは三重県としてそういう方向性はないのでしょうか（必要性はないと判断している）？競争心を持つという指導が正しいのか正しくないのかわからず、今後の教育方法に不安があります。</p> <div data-bbox="159 1635 734 1993" data-label="Diagram"> </div>	

いう評価基準を大きく見直し、行動のようすにも「△」をつけるようにしています。
 学習法については、自主学習の仕方などを学級だよりで紹介したり、学校説明会の冊子に「家庭学習の手引き」を載せ、示させていただいているところです。

【特別支援教育の推進】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>高学年になって勉強も方法もグループ等で考えたり、自分の意見を出しあったりと想像したり考えて行う事が増加と聞いております。更に学年が上がっていくにつれてその部分が弱く非常に厳しい子どもにとっては難題のまま進んでいかなければなりません。障害によって弱点でもある部分です。そういう子どもは、別の方法もしくは、最初から伝えてもらうのは、本人にとっても負担なのか又そのままみんなと同じようにしていて困惑のままなのか、学校としてはその辺をしっかりと個々の苦手(弱い)部分を理解した上で対応を考えてくださるのかと心配しております。</p>	<p>学級籍に関係なく、特別に支援が必要なお子様については、いろいろな形で支援を入れたり、高学年の算数では習熟度別指導を入れたり、学習ボランティアさんにお世話になったりして、個々の苦手に対応していきたいと取り組んでいます。</p> 

【学習環境の整備】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>「みんなが持って帰る事になっているから、持って帰りましょう」ではなく、子ども一人一人の考えや必要に応じて置き勉を認めて頂けたらと思います。</p> <p>➤子どもたちの身体的成長への配慮という視点で置き勉は言われている以上に増やしてきました。物の管理という事では、小学生のうちでできるようになって欲しいと思う力を奪っているようにも思います。港中学校にも確認をしたところ、主要教科は持ち帰らせている・芸術教科や道徳などは置いていくように指導しているとのことで、小学校と同じようにされていることがわかりました。これは置いておきたいというものがあれば、担任と相談をしてください。</p>	
<p>英語に力を入れる為にネイティブな先生が常駐して子ども達と一緒に休み時間に遊んだり、触れ合い、コミュニケーションを取れる環境づくりをすれば英語・外国の方に対するかまえがなく、学びが楽しくなると思う。</p>	
<p>英語をもう少し楽しめるイベントをお願いします。</p>	
<p>校舎の階段や壁など、常に目につくところに英単語や数式などが書いてあるといい。最近、そうした表示がされているらしい。</p>	
<p>➤外国語という教科に対する関心度の高さを感じます。自然と外国語、その中でも英語に慣れ親しみ、日常会話に使ってみたいと思えるように取り組んでいきたいと思えます。</p>	
<p>文化・芸術活動の体験(お茶、ミュージカルなどの劇、絵画、音楽など)及び様々なスポーツ活動の体験(コロナ禍の状況が落ち着いたら話ですが・・・)。子どもたちの世界が広がるかもしれないので。</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大がなければ、ミュージカル(6年生)見学や全校で専門家集団による音楽鑑賞が当たっていました。今年度は、学校閉鎖を受けて、主催者側から中止の連絡があったり、県外の方がメンバーにいる団体は呼べなくなったりして、こうした体験学習は激減してしまいました。次年度も申し込める物は申し込んでおきたいと思っています。</p>
<p>今年はコロナのため行事を少なくしていることと思います。来年以降、子どもたちの勉強や練習の成果を発表するような行事があると望ましいです。</p>	
<p>親子で参加できる授業やふれあい活動など。</p>	
<p>➤新型コロナウイルスの感染予防のため、学校への出入りに制限をかけなければならず、低学年でよく取り組んでいた保護者様の参加型の授業ができなくなりました。また、多くの学校でここ数年「親子行事」が減らされる傾向にあります。企画をする学年委員さんの負担の割に、参加していただける保護者様が減少傾向にあるためと聞いています。児童の授業活動の中で、保護者の方に教えてもらいたい、一緒にやってもらいたいという活動では、今後も声をかけさせていただきます。</p>	
<p>子どもとも話してみました。座学的学習の他、実習(何か作る)、出かける、実験や料理をする(これは学年が上がってからやるのが楽しらしい。)が多いと楽しいのでは、と思うとのこと。</p>	<p>コロナ禍でも、私たちもこうした取り組みや学習を行っていきたくと思っています。今年度は、授業であってもできれば調理実習は後へ回す、理科の実験は演示実験をビデオに撮って見させるとよいなどと言われていて、+αの取り組みを入れにくい状況が続いています。</p>

子どもたちが学んだことをアウトプットするだけでなく、地域・企業・保護者からアウトカムされるような学校づくりをお願いしたいです。東京都にある八名川小学校が一番のモデル校になるのではないのでしょうか。先生方の教育成果は子どもたちの姿からしか分かりません。授業公開という従来通りのものではなく、子どもが中心となって発信し、互いに学び合える場（浜田小まつりみたいな形で）の設定が必要なのではないのでしょうか。地域として浜田小学校を応援する機会にもなりますし、ラーニング・ピラミッドを意識した教育活動を目指していただきたいです。今後そのような方向性を考えていくことができなければ、三重県の教育は他の都道府県から完全に引き離され、目の前にいる子どもの10年20年先の見通しを不透明なものにしてしまいます。一保護者としてのアイデアですが、一教育研究者としてのアイデアとして受けとっていただければ幸いです。期待しております。

アウトカム=成果

一方、アウトカムは、アウトプットを“解釈”して“実行に移す”ことによって、成し遂げられた・達成された成果のことです。



アウトプットから「何か」に気づき、「何か」を成し遂げるのは“主体性を持った人間の仕事”

(株) ギックスの運営していた分析情報サイト graffe/グラフ より

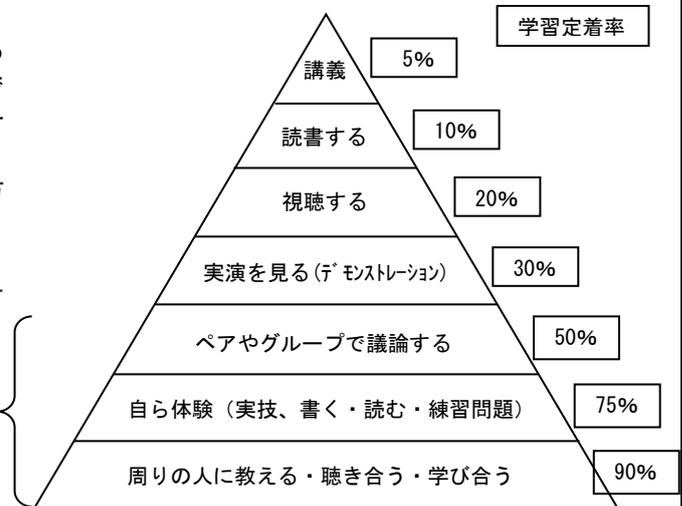
掲載許可認可済み

<https://www.gixo.jp/blog/327/>

➤ご意見の趣旨を捉えるために、右上記のような図を使って、職員間で共有しました。本校が学校づくりビジョンで示している教育目標・授業づくりへの考え方と、言葉こそ違え、目指している方向はよく似ていると考えています。

また、アメリカ国立訓練研究所の研究によると、学習方法と平均学習定着率の関係は「ラーニング・ピラミッド」という図（右図）で表すことができます。グループ討論、自ら体験する学習、周りの人に教える、いわゆる「アクティブ・ラーニング」が、学習の定着率を高めるという考え方と理解しています。このことについても、本校研修の中で確認している所です。

「アクティブ・ラーニング」に当たります。



ラーニング・ピラミッド

(ラーニング・ピラミッドは文部科学省・キャリア教育ラボ Web サイトを参照して、まとめました。)

今も十分楽しんでいるかと思いますが、グループワークや発表会など学習の成果がわかるものがたくさんあると良いのではないかと思います。

ご意見の趣旨は、上記意見と同じ方向と受け取りました。

親に”どのように子どもを教えるのがベストか”ということテーマに親向けにセミナーなどを実施して頂けると、子どもと親が一緒に学んで嬉しいです。(注：場合によっては、”親向けの学ばせ方のポイント”などのプリントを発行して頂けると、休日などに教えやすいです。) また子どもたちが実践的に学べる”マーケティング”や”共同作業”の機会をふやして頂けると嬉しいです。

子どもたちが主体的に学べる活動や、学んだことを発信できる機会を設けていくことについては、私たちも取り組みたい活動ではありません。

※マーケティング (消費者が何を求めているかを知り、それにこたえる商品を作り、それを的確に消費者に知らせ、買っていただく)

※学校マーケティング (子どもたちが何を求めているかを知り、それにこたえる教育環境を作り、それを的確に子どもたちに伝え、入学していただく)

学校の屋上で、植物を育ててみてはどうでしょうか？ソーラーの力で育てたり、ビニールハウスを設置してみたりと色々できそうです。

20年前に立て直した本校舎、確かに土地がない学校では、屋上緑化をはじめからされている学校が都会ではあるようです。残念ながら、浜田小学校の屋上はそのようなことに利用できる設計になっていないので、限られた「土」の部分に畑を変えたり、1年生で購入する植木鉢を大きな物に変えて、2年生の時の野菜作りがしやすくなるように、栽培活動については工夫をしてみました。

先日学校公開日で授業を拝見させて頂き、ありがとうございました。1つだけ、3年生は1クラスの数が多いせいか、(ソーシャルディスタンスのせいもあるかもしれませんが・・・)廊下側の生徒から黒板がとても見にくい気がしました。光が反射して。改善してあげてほしいと思います。授業内容はとてもよかったです。

<p>3年生になり40名のクラス人数が多く感じています。目が行き届かないのは先生の責任ではなく明らかに許容範囲を超えていると思います。先生の要員もあるとは思いますが、働き方改革があるのであれば先生にとっても負担を減らすことにもつながると思います。ぜひクラス編成を考えて下さい。</p>	
<p>可能であれば1クラス20名程度の少数クラスにするのはどうかと思います。1クラス40名だと先生も忙しいのではないかと？生徒が少なければ、働く時間も短縮できるのではないかと？又生徒にとっても1人1人を見てもらえるメリットがあるように思います。</p>	
<p>➤できることなら、そうしてあげたいところです。コロナ禍で言われているような距離を保って授業をしようとすると、黒板がみえなくなってしまう。その為に今度はタブレットも使って、課題提示を行ったりしていくこととなります。また、第3次補正予算で、来年度の3・4年生の計4教室には、空気清浄機を入れたいと考えています。</p>	
<p>令和3年度から、1・2年生については、35人以下学級（71人で3クラス、浜田小学校も1・2年生は3学級で、以後も普通クラス在籍児童が70人以下にならない限り3学級です。今の2年生は国の定数法でいくと2年生から2学級になるところでしたが、県の施策によって加配教員が付けられ、3学級になっていました。）と定数法がおよそ30年ぶりに変更になりましたが、3年生、4年生には適用されません。そこで、左記のようなご意見が出されてくるのだと思いますが、本校は常勤勤務で現在専科をしている教員が一人しかいません。あとの担任外の教員は非常勤勤務で、担任はできません。昨年度もお伝えしましたが、次年度無理をして3年生か4年生を3学級にして、常勤専科をなくすと、突発的なことに対応できなくなって、学校全体の正常な運営ができなくなってしまいます。独自学級ではなく、3・4年生も35人以下学級になるように加配要望を市教委・県教委へ出していますが、1・2年生を35人以下とすることが精一杯で、コロナ禍で税収入が減ることが予想される中では、県費・市費でまかなうことは難しいと言われてしています。</p>	
<p>今、すでに楽しそうにしています。自宅ではタブレット学習（ベネッセ）もしていますが、少しゲーム感覚だからか熱中しています。時々、授業でもタブレットが出来たらみんな楽しいのではないのでしょうか？（この頃はタブレットを操作できるのが普通になってきているのでその勉強も兼ねてになります）</p>	
<p>タブレットの活用。宿題も学校の授業と連動したタブレットであれば勉強も進むのでは？と思います。プリントだけでなくタブレットならば、さらに頑張って勉強したい時、続けて勉強しやすいのでは？と感じます。</p>	
<p>今後、オンラインでの授業はありますか？</p>	
<p>➤国の政策として、令和5年度から一人1台タブレットが配付される予定でしたが、これが2年早まり、令和3年度から一人1台タブレットが貸し出されることになりました。卒業するとき、学校へ返却することになっています。</p>	
<p>本校も、この1月末から校内のLANが整備され、全ての教室でネットが使えるようになりました。今後は、令和3年度を待たずに、タブレットも一つの学習道具として活用していく授業が進められ、時には家庭へ持って帰ってタブレットで家庭学習をする時も利用できるようになります。ただし、各家庭でネットへつなぐためには、各家庭でWi-Fiのご準備をお願いすることになります。また、学んでE-netをご活用いただくためには、プリンターも必要になってきます。当面は、ネット環境とプリンターが全ての家庭にはないということを前提に、タブレット利用を模索していきます。</p>	
<p>オンライン授業は、コロナ感染によって学校・学級閉鎖の3日目から行うことになっています。その時は、ネット環境がないと報告を受けているご家庭には、Wi-Fiルーターをお貸しすることになっています。常時オンライン授業を行う予定は、今の所ありません。</p>	
<p>「朝の10分間読書」などの本との関わりが増える機会を設けてほしい。</p>	<p>読書活動の推進は、浜田地区の課題となっています。先日の中学校のアンケート結果でも、ほぼ小学校と同じ結果で、なかなか成果が見えてきません。朝の読書の時間についても、学力保障を考えて設けた「朝の学習」を朝の読書の時間に戻そうとは考えていません。No.47の学校だよりも記載したような取り組みを粘り強く学校全体で取り組み、自分から進んで読書を楽しむ子どもたちになっていった欲しいなあと考えています。そのきっかけになるようにと、学期に1回・2週間程度行っている「図書館まつり」の企画は、今後も継続していきます。図書室・学級文庫の整備は、PTAや青少年を守る会、社会福祉協議会の方々からもご協力いただき、当初予算の倍をこえる金額で、整備を進めさせていただいています。</p>
<p>登校班の帰りのクラスで先生に読み聞かせをしてもらう事を喜んでいました。</p>	
<p>図書室の本を増やして下さい。古いものは新しいものに替わるとよいですが、種類や数を優先下さい。</p>	
<p>朝読書が無くなってしまったので、少し残念です。読書週間という期間を決めて（1週間や2週間でも・・・）実施していただけるといいな・・・と思います。</p>	
	

【生活習慣の育成】に関して

ご意見	学校側の回答
遊ぶ（もっと遊ぶことが大切）	
運動場で遊べないと聞きました。外遊びが出来ないので、隣の浜田公園で遊べるように（休み時間）して欲しい。	

<p>➤今年度は、コロナ感染予防や運動場の使用制限があり、なかなか学校でも遊びを充実させる声掛けがしにくい状況ではありましたが、限られた分、今まで以上に外で遊ぶ子どもは増えています。</p> <p>1月末日で、貯留管工事と体育館の大規模改修のための工事は終了しました。また、運動場の3分の2は遊ぶゾーンとして確保できたので、上記にも書きましたが、コロナ禍になって、気持ちの発散もあると思うのですが、ものすごく寒い日でもたくさんの子が外で遊んでいました。今は、遊びも兼ねて縄跳びに挑戦している子がたくさんいます。</p>	
	<p>朝のかけ足の回数を増やしてほしいです。子どもの体力や持久力が落ちてきていると聞きますので、もう少し継続すると向上につながると思います。</p>
<p>持久走がもっと楽しんで参加できるように練習の時にスタンプカードを作っておいたらやる気アップに繋がるのではないかなと思います。出きるをどんどんのばしてくれたらいいな。</p>	<p>スタンプカードではありませんでしたが、自分たちでどれだけ走ったかを記録するカードは、学年別ですが、作成し、子どもたちは楽しみながら記録していたようです。</p>
<p>先日の持久走記録会、参観致しました。「途中で歩くことなく、ペース走」とても良い目標だと思います！皆さんの走りぬくがんばりに感動しました。</p>	<p>昨年度からこの「ペース走」に取り組んでいます。1年目より2年目、自分のペースで走るということが分かってきたようで、最初短距離走のように走って、途中で止まるという走り方をする子は、随分と減りました。</p>
<p>子どもが言うのは、給食後の休み時間が少なく外で遊べないと言います。全員で「ごちそうさま」をしてから、昼休みという流れだと、どうしても早く食べ終わる子にとっては、食べ終わる子を待つまで待ち時間があり遊ぶ時間が少ないと感じます。とにかくもっと体を動かしたいと言っています。運動場の状況もあるかと思いますが、もっと自由に遊べたらうちの子どもは「学校が楽しい」と言うように思います。</p> <p>➤実は、学校事故の中で一番多い時間帯がこの給食後の外遊び時間です。そのため、給食後の休み時間の外遊びを禁止している学校もあります。理由は、運動によって誘発されるアナフィラキシーショックの事故が毎年何件か報告されているためです。かといって、食後の遊びも楽しみにしている子が多いことから、浜田小ではアレルギーのため除去食を食べている子には、なるべく食後は教室でゆっくりしようと言っています。その他の子にも、そうしたことがあるという指導を改めて行いました。また、給食時間で実際に食べている時間は15分程度ですから、せめてそれぐらいの時間はかけてよく噛んで食べて欲しいとも思っています。早く食べ終わったら外へ行けるとすると、かまわずに食べる子が増えてしまいます。給食を通しての食育も求められているため、給食時間をうまく使って食べ終わることを今後も指導していきたいです。</p>	
<p>この様なご時世だからこそ植物を大切に育てる心を育てていただき感謝申し上げます。確かにオンライン学習などは合理的です。それらでは解らないことを教えていただきありがとうございます。心の豊かさを、家庭でも模索しています。</p>	<p>学校環境での潤いによって、子どもたちの心が穏やかに育ってほしいと思い、栽培活動を大切に考えています。植物の成長を学習するときに、今はネットでデータを落とし、見て、確かめると言うことも簡単にできますが、触った時の感触やおいなどは実際に育てないとわかりません。</p>
<p>毎日楽しく学校に通っていて、親としてもうれしく思います。あいさつができる子、花がいっぱい为学校、いずれも子どもにもわかりやすいし、よい目標だと思っています。植物を自分が世話することや、校長先生がお育てになる様子を見て、子どもなりに楽しさやうれしさを感じているようです。先生が作られたすいかを食べたことは、とくに良い思い出のようです。（親としても感激でした・・・）</p> <p>➤ありがとうございます。学校の環境にうるおいが感じられるように、引き続き取り組んでいきます。</p>	
<p>先日の学校公開日の際、廊下の雑巾がかなり汚れていると感じました。衛生面のことがあるのである程度汚れたら交換した方がよいかなと思います。</p>	<p>ありがとうございます。汚れが気になるときは、職員同士でも声はかけあっていますが、気を付けていきます。</p>
<p>体操着、特に下に、ジャージの長ズボンなどで、学校指定のものがあると良いなあと思います。</p> <p>➤今は、学校指定品を減らすように市議会・教育委員会からも求められています。理由は、学校指定品は、同じような物が大型店舗で売っていても、値段が高いことが多く、保護者負担が大きいと言われているからです。コロナ禍で、収入が激減している家庭も増えているのではということから、今年度も学校指定品の調査がありました。浜田小学校では、学力に結びつくことについては、「できればこれを」とお勧めすることはあります。それでも、値段と使いやすさを考え、全家庭が一律に購入できるように心がけています。</p>	
	<p>ルールを守る事が出来る環境づくり（娘が言うておりました）</p>
<p>児童運営委員会の子どもたちも意識して、月ごとに大切にしたいと思うことについて呼びかけをしています。</p>	

<p>放課後の過ごし方を学校側からもお便り等でご指導頂きたい。最近、公園にゲーム機を持ち出す子供が多数見受けられ、壊す、壊されるなど様々なトラブルに発展しないか気になる。</p> <p>➤もちろんトラブルが解決できないと言うことで相談があった時には、子どもたちから事情を聞いて、指導をしていますが、放課後の遊び方やそこでのトラブルは、基本お家の方が行って欲しい事です。働き方改革を盾にするつもりはありませんし、必要な指導は保護者の方とともに行いたいと思います。放課後の遊び方に対して、学校づくり説明会の冊子や長期休みの前に出している「はまだっ子のやくそく」以上の制限を加えることは、難しいと考えています。</p>	
<p>休み時間に宿題を出来る?! やっていいクラスとそうでないクラスがある様なのですが、統一して休み時間にもやってよい様にしたい。</p>	<p>休み時間に宿題をやるのは、基本ルール違反です。休み時間にやらせているのは、何度指導をしても宿題を忘れてくる子に対してです。子どもたちへの伝え方を統一して、誤解が生じないように気を付けます。</p>
<p>娘自身の問題なのですが、宿題をやってから学校へ行くように言っていますが、宿題をこなせないように宿題を終わらせずに中途半端な状態で通学しているようです。もう少し厳しく叱ってやっていただいて結構ですので、よろしくをお願いします。</p> <p>➤家庭学習については、家でやってほしい学習であり、自主的に学習に向かう力をつけていく場でもあると思っています。お子さんによっては、学年が進むにつれその内容が難しく、一人ではやり切れないという子もいます。その場合は、保護者の方にも入っていただき、宿題の量と内容を考えて、調整する場合があります。やれる力があるのにやってこなかった子には、休み時間を使って、やり切らせるようにしています。休み時間に宿題をやっていいと認めている学級はありません。前後の日程などから、特別に宿題をやってよいと認めたことがあるのかもわかりませんが、宿題は家庭で行う学習と考えて、指導をしています。</p>	
<p>今一度下校指導をお願いします。車道を走ったり、植えこみのレンガをけとばしたりしている児童がいます。保護者が見守り中でもしています。危ないです。</p>	<p>保護者の方にご指導いただいていることに感謝申し上げます。また、レンガの件については、行政が修繕か撤去をしていただく方向で、話を進めさせていただいている所です。登下校については、学校管理下ではないのですが、保護者の方と共に、必要な対応はしていきたいと考えています。</p>
<p>4年生になり、放課後にお友達と遊ぶ機会が増えてきた中で、お金を持って行きお友達と一緒に買い物へ行きたいと発言した事がありました。子供に話を聞くと、お友達同志でゲームセンターへ行っている子も居ると・・・。お金を持っていくと、トラブルになるので、小学生の間は公園やお友達の家での遊びで十分だと思うので学校の方でもそのように再度、ご指導していただけると助かります。</p>	<p>ありがとうございます。学校は基本は上記にも書きましたが、放課後のことについては、まずご家庭が動いて欲しいとは思っています。が、左記の件については、浜田っ子のやくそくを守っていない行為であり、見守っていてよい事案ではないと捉え、今年度もその事実が分かり次第、まず子どもたちに指導をして、各担任からご家庭の協力が必要と、伝えていきます。お金を使うことで、遊びを成立させていると、必ずトラブルが起こります。そして、そのトラブルのため、怖い思いをするのもお子さんです。学校も指導はしますが、その前に各家庭で止めていただきますよう、よろしくをお願いします。</p>
<p>公文では以前がんばりマンチケット? というものがあり、枚数が貯まるとがんばりマン祭の時に、百均などで用意した品物と枚数で交換できる日が年1くらいでありました。先生から発言が良かった子やテストの点が良かった子そうじをがんばった子などチケットを渡して、終業式の日に枚数の多い子から順番に子ども1人500円くらいの予算(各家庭で用意する)で持ちよったプレゼントと交換させるとかどうかなあとと思います。</p>	<p>公立の学校での指導・お楽しみとしては、取り入れにくいアイデアかとは思いますが、ただ、子どもたちにやる気を持たせるためにというお気持ちでいただいたご意見ですので、別の方法で「あなたのやる気は素晴らしいね。」と伝える方法を考えていきます。学年で揃えて取り組むところもあるでしょうし、それぞれの担任がアイデア勝負する学年・学級もあると思います。</p>

【子ども・保護者の困り感に寄り添う】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>どんな子どもにも分け隔てのない対応をして頂きたいです。</p>	
<p>先生方には日々子ども達の安全と熱心な教育に感謝しています。1つ意見を述べさせていただくと、同じ学年でもクラスごとに情報共有の差を感じます。特に1年生という事もあり、1つでも多く、クラスの様子は知りたい気持ちがあります。なるべく子ども自身で意思を表示できるようになってほしいので、子どもの発信を細やかに受け止めてほしい。</p>	<p>今後も学級通信・学年通信を使って、情報や子どもたちの様子をできるかぎりお伝えしたいと思っています。また、お子様からの発信は、細やかに受け取れる担任でありたいと思っています。担任が気づけないことも、授業に関わっている他の職員が気づくこともあり、担任との情報共有を大切にすることを心掛けていきます。</p>

<p>コロナ禍の中で十分に配慮いただいた上で行事を行っていただき、ありがとうございます。新しい環境に慣れるまで人より時間がかかる子なので、慣れるまでもう少ししかかるとは思いますが嫌がらずに通っていてホッとしています。</p>	<p>引き続き、お子さんが安心してきてもらえる学校・学級づくり に努力していきます。</p> 
<p>電話対応の悪い先生がおみえになる。一人一人の子どもに気をかけていただけたら嬉しいです。</p>	<p>申しわけありません。保護者の方が安心して電話をかけていただけるよう気を付けていきます。</p>
<p>コロナ禍の中、先生方の対応を頂き、さまざまな活動が行えてありがたく思っております。学習面での不安はありましたが、少しずつ不安もとりのぞかれています。今後どうぞよろしくお願い致します。</p>	<p>コロナ対応のため、計画していた通りに進められない活動もありますが、その中でもできることを精一杯続けていきたいと考えています。</p>
<p>本人がとても個性的な人間であります、本当にいろいろとご配慮いただいていると思います。地域の方々の御協力もありがたいと思います。</p>	
<p>息子はよく決めつけ先生という言葉を使います。5年生がヤンチャな学年というのはわかっていますが、話も聞かずに5年生というだけで決めつけて叱ってくる先生がいると話しています。大人に対して信頼というものを抱けなくなったら悲しいと思っています。お忙しいとは思いますが、子どもの話を聞いていただけたら嬉しいです。</p>	<p>子どもたちにそう感じられているようでは全職員で子どもたちを見ていくという約束も守れていないことになると思います。だめなことはなぜだめなのかをしっかりと指導はしていきますが、その指導は決めつけであってはならない・事実をしっかりと確かめながら子どもの思いも聴き取りながら指導することを、全職員で確かめ合いました。</p>
<p>時々クラスの男の子に嫌なことをされているようです。(小さい石を投げられたり、嫌なことを言われたり)その都度「やめて」と言うことと注意してもやめてくれなかったら先生に言いなさいとは言っています。先生も気づいた時は注意しているようですが気になりました。</p>	<p>子どもたちからの訴えに耳を傾け、しっかりと対応していきたいと思います。時には担任からの指導だけでは解決できないこともあります。その時は、相手方の保護者様のご協力もお願いし、課題解決に努めていきます。</p>
<p>1年生は入学スタートからコロナで家庭学習が多く、最初は初めて習うひらがな等を家庭でやらなければならず、なかなか大変でした。行事や参観等、先生方の工夫や努力のおかげで実施していただけたことに感謝しております。しかしながら1年生はなかなか子ども達の様子をくわしく知ることが難しく(お便りなどで全体的なことはよくわかりました!!)アンケートには、”わからない”と解答してしまう部分がありました。集団活動でしか体験できないこと、身につかないこと、時間をかけないとできるようにならないこと等、学校での教育の大切さを実感させられました。まだまだコロナで落ちつかないとは思いますが、毎日学校に通えることを祈るばかりです。</p>	
<p>担任の先生がお休みの時、代理の先生がみえると子どもから聞いていますが、授業の進み具合は大丈夫でしょうか？</p>	<p>授業の進み具合については、同じ学年の先生方にも確認をお願いしています。また、休みが続く時には、補助で入っていただいている先生方に授業内容を進めていただけるようにと、同じ先生方に入ってくださいようになっています。</p>
<p>コロナウイルス感染対策も徹底していただいていると感じております。ありがとうございます。ただ、正しい情報を伝えることも大切ですが、情報から子どもたちを守ることも大切ではないのかなとも思います。大人たちが考えている以上に、子供は大人である...と同時に、思っている以上に子どもである、と思います。息子は2年生ですが、少し体調が悪くなるだけで、コロナに感染したのではないかと死んでしまうのではないかと不安になっています。個人的な意見ですが、子どもにとっての”死”の感覚は、大人のそれよりもずっと近いものの様な気がします。100%の情報は大人で共有し、子どもに全て伝える必要はないのでは？と思います。もう少し”子ども”でいさせてあげてもいいのではないかなと考えます。</p>	
<p>いつも息子が先生方にご面倒をお掛けしております。何かあると電話をかけ話させて頂いています。すぐに対応して頂いていてとても有難いです。</p>	
<p>コロナ禍で学校側も戸惑う部分も多くあったと思います。が、それ以上に各家庭も不安や戸惑いがありました。休校や、その間での家での過ごし方、学業のすすめ方等々、初めての事で先生方も手探りであったと思いますが、学校通信やすぐメールの内容が、割と学校が大変なので保護者にも協力してほしいという内容がすごく目につきました。「ご理解下さい」という気持ちももちろん分かりたいですが・・・。PTAや保護者会等もきちんと機能できないままの状況であったと思いますが、学校側ばかりの都合を言われてもな・・・という思いがありました。先生方にはすごく良くしていただいているので、この様な内容で申し訳ないです。</p>	<p>同様の趣旨で直接・間接にご意見をいただいています。学校側ばかりの都合を押し付けているとならないように、その趣旨も精査し、お願いをすることがあれば、PTA会長様と相談するなど、保護者様の側からはどう感じられることか配慮していきたいと思えます。一方で、今までの・今の取り組みでは不安で学校に行かせられないという保護者の方もみえます。子どもたちの困り感に寄り添い、保護者様・お子様に安心して学校へ行けると思っただけのように、今後の学校運営を心掛けていきます。</p> 

<p>プリント類の表記（持久走記録会のA、Bチームが赤白表記も合わせてして欲しい／学校公開日の○限目の時間を何時～何時と表記して欲しい）が親切でないと感じる部分が多々あるので改善して欲しい。</p> <p>授業の時間（1時間目が何時から何時まで等）がわかるものがないので、HPに載せるとか、プリントを配布して頂くとかしてほしいです。授業参観の時など、時間がわからない時がある為です。また、放課後、忘れ物を取りに行っはいけないなど、子ども達には周知して頂いているとは思いますが、保護者が知らないルールなどがあるので、書面などで、周知して頂ければと思います。</p> <p>➤今後も改善に努めていきます。授業の時刻については、学校づくり説明会のP20に掲載はしてあるのですが、ページ数の都合で縦に縮小してしまい、数字がみえなくなっていたことに冊子配布後気づきました。そのため、お子様にお渡しした時間割には時刻を表示してあるものを全学級が使ったのですが、分かりにくかったと思います。次年度の冊子は、数字（時刻）が読めるように気を付けていきます。</p> <p>学校づくり説明会のP21に掲載してある「はまだこのやくそく」が、基本的ルールですが、忘れ物を取りに帰らない、学校にも取りに来ないということは、年度当初に全学級で指導をした内容でした。忘れ物を取りに帰ったり、学校まで取りに来たりする時に、事故に会うようなことがないようにということも、子どもたちには伝えました。同時に、忘れ物が多い学級では、帰りにまず忘れ物をしないように、机の中に入れてある引き出しを出して、確認をすることもしてきました。ただ、忘れ物については、保護者様が付き添って取りに来てくださったり、家庭のしつけということで取りに帰らせたいという保護者様もみえたりして、厳密に禁止と言えないところがあり、書面にしにくい所もあります。次年度の「はまだこのやくそく」を冊子にする時には、この忘れ物の件もどのように表記するか検討していきます。またほかにそのように感じられていることがあれば教えてください。</p> <p>ずっと不思議なのですが給食当番のエプロンがフリフリで小さい（男子もこれを使っているのですよね?!）のは何故ですか？そもそも子供はそで口が汚れやすく、予防衣タイプでないといミがないではないでしょうか？そで口ゴムタイプ。先生方も何もご意見されないのかとても不思議で仕方ないです。（3年間ガマンしていましたが・・・言っておきます・・・）理由があるのなら教えていただきたいです。</p> <p>➤今までの高学年のエプロンには、確かにフリフリがついていました。エプロンは、教育委員会が斡旋しているものを購入するため、フリフリがついている理由はわかりません。教育委員会に確認をしたところ、高学年のエプロンも最近はフリフリがついていないそうです。理由はご意見のご趣旨とは違って、生地値段が上がったことにあるそうです。少なくとも今後交換をしていくものからフリフリはなくなります。全てのエプロンを一気に取り換えるだけの予算は学校にはないので、申し訳ありません。低学年が割烹着タイプの物になっているのは、エプロンの紐を後ろで結ぶことが難しいからだそうです。これも教育委員会に確認したところ、高学年でも割烹着タイプを使っている学校もあるが、あまり普及していないとのことでした。高学年になると体格差が大きくなり、共用しにくいとの声があるからではないかと聞きました。数年前まで、本校でも割烹着タイプを全学年で使っていましたが、夏場の暑さと、高学年になるとちょうちょ結びができる子が多く、今の形になりました。子どもたちは、「型」については、今のほうが好評だそうです。</p>

【教職員にとっても働きやすい学校】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>今年は感染症の影響で修学旅行も無理かと思っていましたが、何とかして行けるようにといろいろ考え対策を取っていただき感謝しております。春から異例続きで本当に先生方のご苦労が絶えないと思います。大変お疲れ様です。卒業までもう少しになってきましたがよろしくお願ひいたします。</p> <p>「いつもありがとうございます。」「コロナ禍で、本当によくしてもらっています。」「いつも細やかに対応していただき、感謝しています。」などの意見は多数いただきました。</p>	<p>職員もずっと気持ち疲弊する思いで仕事を続けています。学校現場に勤務する私たちには、相当の行動制限がかけられています。もちろん、保護者の皆様にも、子どもたちにも不自由な思いをさせている、それをお願いしている側ですから、当然のことではありません。それでも、学校側からの発信をこう受け取っていただくと、ほっとするというのが本音でもあります。保護者の皆様のこうした温かい言葉を励みにして、コロナ禍であっても「学ぶことが楽しい学校」にしていけるよう、頑張っていきます。</p>

【安全に対する意識の向上】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>やはり、今年はコロナ禍でマスク必須の毎日なので、子どもたちも先生方も大変かと思ひます。マスクなしで喜怒哀楽をみんなで感じる事が出来たら、もっともっと楽しい1年になったんだろうなと思ひます。娘も時々「コロナなんて引き出しに入れてしまいたい」と言っています。早く平和な日々が戻ってくることを心から祈ります。学校では先生方が日々感染予防をして下さっていると聞きます。本当に感謝です。</p> <p>我が子もそうですが、マスクの着用、手洗いを強化して頂きたいです。（参観時に見て心配になりました。）</p>	<p>飛沫を防ぎやすいと言われている不織布のマスクをご準備いただいたり、冬場は厚手のマスクに変えていただいたりもして、ご協力いただいています。小さい学</p>

	<p>年の子ほど鼻が自然と出てしまうのですが、最近ではジェスチャーをするだけで、さっと直してくれる子が増えています。手洗い・マスク着用の声をかけ続けていきます。</p>
<p>子どもは毎日元気に登校しており、先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。学校行事もコロナ対策のため、出席番号順に時間を指定するなどして頂きとても良かったです。実は家族に持病のある人たちがいるため、学校行事で密になるようなら欠席（親の私が）も考えていました。これからもコロナ終息まではこのように徹底して頂きたいです。</p>	
<p>いつもお世話になっております。今年の運動会はコロナの影響で短時間の開催でした。朝の場所取りや弁当作りがなく、余裕を持って見に行けたので、来年からも午前中で終わる運動会になるといいなと思いました。</p>	<p>来年度も9月末に運動会を予定しています。国体の関係で、運動会の日程が限られています。また、新型コロナウイルス感染もその時になってみないと、わからないというのが現状です。午前中開催で、昼食なしという形は、現時点で第一候補と考えています。</p>
<p>マスクについて「はまだっこ」を読みました。私も学校公開の時にペアで話し合いをしている時となりの子やまわりの子がマスクをしておらず大きい声で話しているのを見て心配になりました。明日から使い捨てマスクに変更しようと思いますが、正しいマスクの着用はみんながしていると思っていたので、安全のためにもクラスみんなで気をつけられると良いなと思いました。</p>	
<p>コロナの流行により、今後の学校生活はどうなるのかと、3月～5月頃は親子ともに不安を感じておりましたが、先生方が子供の為、保護者の為に様々な対策を講じて下さり、多少の制限はあっても無事に学校生活が送れていることに大変感謝しております。</p>	
<p>お便りでの呼びかけや、学校行事での感染予防、タブレットでの授業等、丁寧なコロナ対策にとっても感謝しています。先生方も大変な中で、いつもありがとうございます。</p>	
<p>新型コロナウイルス感染予防対策を、しっかり実施して頂いているおかげで、子ども達は学校に行き勉強することができているので、ありがたいなと思っております。制約がある中で、できる限りのことをして教育活動を進めて頂けること、感謝の気持ちでいっぱいです。</p>	
<p>コロナ禍で大変な中、社会見学など楽しみにしていた行事などに色々のご尽力いただきありがとうございます。</p>	
<p>コロナの感染予防対策に力を入れて頂き、心から感謝しております。コロナ禍において不必要な接触を避ける意味でも、学校の欠席連絡等のデジタル化（メール等）はむしろかしいでしょうか？すぐには無理だと思います。長期的に検討頂けたら幸いです。先生方の負担軽減にもなるようなデジタル化を望みます。</p>	
<p>連絡帳や配布文書のデジタル化を希望します。</p>	
<p>コロナ対策について個々の感染予防、学校での対策。前面でも記入しましたが、参観等、インスタライブ、リモート、ズーム等を利用して、多くの方が集まる機会を減らしたほうが良いのではないかと思います。小中学校の合同訓練、参観等とても不安でした。</p>	
<p>➤児童一人1台タブレットが整備された中で、左記のような内容について、デジタル化できることがあるということを中心に、現在検討しております。欠席連絡などについては、対応していかなければならないかとは思っていますが、欠席者が多い季節などは、朝の会が始まるまでに、欠席者を確認し、担任に連絡をするため、データの受け取り担当が必要になり、翌日の連絡もデータで送る必要が出てきます。どのように報告いただくか、何時から何時までと連絡いただくかなど、検討しています。また、PTAに関することについては、PTA本部役員様とも協議する必要があるかと考えています。</p>	
<p>なお、今年度実施させていただいた合同訓練は、今年のように感染予防ができる体制をとれば、これも地域の子どもの命を守る訓練でもあり、密をさけるために小中別々にしていると保護者様の負担が増え、いざという時に状況が違ったのでは訓練の意義も半減してしまうので、新型コロナウイルス感染の状況によっては、中止となることもありえることを前提に実施したいと考えております。ご心配で不参加というご判断もあるかと思っています。</p>	
<p>2学期の個人懇談は不参加にしましたが、成績表以外で学校でどんな様子だったのか知ることができるでしょうか。今後の個人懇談会もZoomなどオンラインで充分なので、色々な面でオンラインをすすめていただけたらと思います。来年度もどんどん授業内容が難しくなり、休校による勉強の遅れを心配しています。安全に学べるよう早いオンライン化を期待しています。大変かと思いますが、どうぞ宜しくお願いします。</p>	<p>個別懇談会をZoomで行うというのも一つのアイデアであると思います。そうすると、本校はZoomのライセンスが16本必要となり、予算が課題となります。市教育委員会にもこうした意見があることは、感染予防のために必要ではないかと、伝えていきます。</p> 
<p>登下校時の安全面は、不安な点が多いです。歩道の無い場所で走ったり、お友達と遊びながら歩いたりしていると、どうしても車を見ていないので、一年生は特に学校、親からももう少し安全面について話す必要があると思</p>	<p>普段からこうした声をいただいている、そのたびに下校指導を行っているところです。ご意見のように、保護者の方のご協力を、今後もよろしく願います。</p>

<p>ます。</p> <p>朝の登校時間について（他地域の班なので確かではないが）旗当番が立つ前に登校している班があるような・・・。旗当番が立つ時間と子供が登校する時間にズレはないのか気になった。</p>	<p>地区委員さんの方でご確認いただければと思います。ご協力ください。</p>
<p>登校班で、低学年の子で毎朝集合時刻を守らない子がいます。危険な歩き方もするので子どもが注意すると、暴言を吐いてきたり、乱暴をしてきたりすることもあります。息子は何度か先生に言いましたが、全く改善されていません。その子は親と一緒に登校していただきたいです。</p>	<p>危険な行為について情報をいただきますと、学校としても指導を続けています。保護者の方の中にもお迎えを始めてくださっている方もみえます。改善されていないことについては申し訳ありませんが、地区委員さんと学校の方へご連絡ください。地区委員さんや地区担当の職員とも相談をして、課題解決に努めます。</p> <p>左記のご意見も登下校時の内容でありますので、学校も指導に努めます。気が付かれたことの連絡は担任でも地区担当でも、校内で連携し、地区委員さんにもお伝えしますので、相談しやすいと思われる職員へお伝えください。</p> 
<p>鶴の森方面へ帰る低学年の見守りをした方がいいと思います。踏切の遮断機に身をのり出したり、棒をさわったりしている子がいて危ないと思いました。</p> <p>あと、登校班についてなんですけど何か問題が起こった時に地区委員さんを通して先生へ連絡がいくとなってますが、担任の先生へ相談をして、直接生徒へ注意して頂く事はできないのでしょうか？あまり知らない方が地区委員さんだった場合なかなか連絡しづらいというのがありますし、担任の先生の方が相談しやすいのですが・・・。</p>	<p>通学路については、地区単位で保護者の方々が相談をして決めることになっていきます。相談があれば、学校は助言をお伝えすることはあります。今年も、通学路を変更された地区があります。また、最後一人になるため危険な所があるということでご相談いただいたケースもあり、その場合地区委員さんの了解を取り、教育委員会にも下校路の変更届を出しています。スポーツ振興センターの保険が、通学路であれば対象になるからです。地区の方で話し合ってくださいませよう、よろしく願います。</p>
<p>通学路が危険なので、警察や役所と連携して安全を確保してほしいです。（2件）</p>  <p>登下校の通学路の見直しを少しずつ考えていただきたいです。安全な道ばかりではないように思います。</p>	<p>不審者情報のメールいつもありがとうございます。可能であればどの地区での情報なのかも伝えてほしいです。通学路であれば、帰りにおむかえに行けたり、違う地区であればもう少し子どもに注意してねと伝えられたりできるかなと思います。</p> <p>学校から送信する不審者情報の内容には制限があり、具体的な地区名はあげないということになっていきます。警察から送られる不審者情報は、保護者様からの連絡通り流されますので、地区名や相手の特徴が、かなりはっきりと出されています。詳しい情報が受け取りたいという方には、三重県警察不審者情報メールや四日市安全安心防災メールへの受信登録をお勧めしています。</p>

【地域の教育力の活用】に関して

ご意見	学校側の回答
 <p>P T A主催の講演会や学校の休校時等は、オンライン（Zoom）での配信ができるようになれば良いのではと思います。</p>	<p>P T A活動に関する内容については、P T A本部役員様とも相談をしていきます。保護者様からの意見としてお伝えしました。また、学校が休校となった場合は、3日目からZoomを使った授業が予定されています。まずは、朝の会や学級会から始めることになると思います。</p>
<p>まだ小学校生活について分からない事が多く、コロナウイルス対策も続くとは思いますが、給食の試食が出来る日々子どもがどのようにどんな物を食べているか分かるので嬉しいです。</p>	<p>1年生の保護者様には、高学年の宿泊行事があるときに、今までは給食試食会を行っていました。今年度は、新型コロナウイルス感染予防という事で、全小学校で中止となりました。次年度は、新2年生と新1年生の保護者様を対象に、実施許可が出た場合、希望制で給食試食会を実施したいと考えています。</p>
<p>コロナ禍で難しいと思いますが外部との交流を積極的にはかること。（専門職や地域の方等）</p> <p>1年生の時の昔遊びなど地域の方との交流ができて良かったです。今はコロナの影響で何かと大変だと思います</p>	

<p>が、対応して考えていただき、ありがとうございます。今後も子ども達が楽しく学べる様、よろしく願います。地域の方の協力がすばらしいと思います。登校の「みまもり」や他学年ですが仕事を教えてもらい、子ども達にとってもよい影響があると思います。ありがたいです。</p>	
<p>産業の方を学級に招いて、学校で勉強した知識は産業にどんなふう実現しているかを紹介してもらおうなど。</p>	
<p>ふつうに黒板に向かって先生のお話を聴いて、教科書読んでノート書いてではない授業。例えばもっと地域の方やどこかの団体や会社の人がある出前授業的なことを増やす等。</p>	
<p>➤学校運営協議会の方々からの呼びかけで、地域の方の授業への参画をすすめていきたいと考えていました。新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、地域の方との交流やゲストティーチャーとして学校に来ていただいたりして、地域の方に学ぶ機会を積極的に企画していきたいと考えています。</p>	
<p>他校は土曜日に授業参観など行事がありますが、浜田は平日ばかりなのでなかなか行けずに子どもにさみしい思いをさせているので、土曜日にもやって欲しいです。</p>	<p>土曜授業については、一時期市の方針として増やす方向で考え、取り組んでいました。しかし、教職員の過労死などが問題視されてから、全ての学校で控える方向で動いています。来年度は、PTA総会の実施日（4月24日）を土曜授業という事でPTA本部役員様と調整できました。</p>
<p>希望ですが、今回、参観日が金曜日、マラソン大会が木曜日と続きましたが、仕事をしている身としては、スケジュールや会社との兼ねで都合をつけるのが大変でした。月末の木金土日を休む事になりました。何とか都合をつける事が今回は出来ましたが、せっかくの行事に今後も出来るだけ参加したいので、出来れば週や月を分けて頂けると助かります。又予定も3ヶ月前には日程を教えてくださいと非常に有難いです。</p>	
<p>毎年持久走記録会で子ども達の姿を楽しみにしていましたが、今年度は仕事のシフトが出てから持久走の日にちが決まったのでお休みがとれず、仕方ないと思いながら残念な気持ちでした。見に行けなくて、子どもにも申し訳なかったです。来年の姿を楽しみにしています。</p>	
<p>学校に行かなくてはいけない日（通知簿渡し、PTAなど）は、仕事の休みが取れるよう、できれば1ヶ月前には詳細（時間等）を教えてくださいと助かります。</p>	
<p>いつもこまかく対応していただきありがとうございます。今年はコロナの影響で運動会が午前中、二部制となりましたが、個人的には常時こういった体制でもよいと感じました。（人の異動や混雑が少なく、スムーズだったと思います。）授業参観は密をさけるために出席番号で何限目等決まっていたのですが、詳細を早くもらえるとありがたいです。（仕事の都合で決められた時間に参加をしようと思うと、詳細の連絡があったタイミングでは休みの申請が難しく、参観することが難しかったため。共働き家庭も増えていると思いますし、休みにくい職場や立場もあると思うので、学期初めにわかっていると調整等し易い。）コロナの予想も難しく、急きょ変更となる事は十分承知しています。予定がたてづらい事も。その中で工夫や対応していただいております、先生方には大変ありがたく思っています。</p>	
<p>学校に行かなくてはいけない日（通知簿渡し、PTA）は、仕事の休みが取れるよう、できれば1ヶ月前には時間等詳細を教えてくださいと助かります。</p>	
<p>今年度はコロナの中、参観日等、行っていただきありがとうございます。大変なスケジュールの中、イベントを組んでいただいたんだらうと大変ありがたく思いました。ただ月曜日祝日の火・水・木 持久走、金曜日参観日というのは、働く者にとってはどうしても参加がキビシイと思えました。来年・・・がない学年の為、見たかったな・・・と。本当にいつもありがとうございます。</p>	
<p>➤今年度は、本当にご迷惑をおかけしました。例年ですと、大きな行事予定はよほどのことがない限り、4月の段階でお渡しする学校づくりビジョンの説明冊子に記載した通りに実施するわけですが、今年度は中止・延期・縮小などの対応を講じながら、何とか実施にこぎつけるのが精一杯で、日程の重なりやその連絡期日まで配慮することができませんでした。来年度については、今まで通り、月1回は学校へ来ていただけるようにと、計画したいと考えています。また、ホームページに毎月・毎日更新できるカレンダーを載せました。今のところ、3月までの予定が入っています。次年度の予定日が決まり次第、掲載していきます。そちらの方もご覧ください。</p>	

【その他】に関して

ご意見	学校側の回答
<p>学校に対してというよりは、今回のアンケートに関してですが、いいですか？</p> <p>アンケートなのに記名欄があると強制的に名前を書かないといけないのかと思ひ疑問に思いました。また、このようなアンケートは学校と家庭との間に対等な信頼関係があってこそ、本当の信頼ある回答が出てくるのではないかと思ひました。それと左端の目標の欄は回答をする家庭の側には特に何も必要のない欄かと思ひましたので、なくてもよかったのではと思ひます。</p>	<p>ご記名いただくようにと案内を差上げたのは、記述アンケートの部分について、個人的に対応しなければならない内容や意図を教えてくださいと内容が、昨年度もとても多かったためです。申し訳なかった点は、そうした記名していただきたいと言うこちらの意図をお伝えしていなかったことと、記名に抵抗がある方は無記名でもよいという記載がされていなかったことにあると思ひます。次年度のアンケートからは、依頼文にそうした説明を記載します。</p>

いつもありがとうございます。我が子は3年生ですが2年生になる年、小林校長先生が浜田小学校に来られた年、学校づくりのパンフレットの説明で前年度のものと同様はそんなに変わらないのに言葉の順を変えたり、少し文章を変えてくださることで、自分の中にストンとおちたことを覚えています。この2年”例年通り”でなく、小さなことから再度見直したり、今の目の前の子どもたちを見て考えてくださり、日々過ごして下さる先生方の姿、又おたよりを見て、『知らない世界に来ちゃった・・・』と親子で戸惑った入学直後のことを思うと今は心からありがたいなと良い時間を過ごさせて頂いているなど感謝しております。ありがとうございます。授業で習うことだけが学びだと思いません。1日を通し、友だちと先生と色々な経験を通して子どもたちの学びが深まることを願っております。

ありがとうございます。今後も赴任させていただいた時の初心を忘れず、保護者の方、地域の方、そして子どもたちに、浜田小学校の教職員がこう考えているということ、わかりやすくお伝えできるように努力していきます。また、情報発信の内容も、お子様方の様子だけでなく、大切に考えていることや、時には「こんな困ったことがありました。」「こういう指導をしています。」という内容も入れ、保護者の皆様に「安心して通わせられる浜田小学校」と感じていただけるよう、精進して参ります。

ねんせい ねんせい じどう きじゆつ いけん
4年生～6年生児童の記述意見

がくねん 学年	じぶん 自分たちで	せんせい 先生たちが
ねんせい 4年生	35	19
ねんせい 5年生	9	88
ねんせい 6年生	36	40

「学ぶことが楽しい学校」にするためにということで、子どもたちからも意見をもらいました。子どもたちはこう考えているんだなあという事を、教職員の中でも共有したくて、一覧にまとめてみました。

それはできないと、自分たちでもおそらくわかっているであろう意見も多かったのですが、素直な気持ちで書いてくれた意見として、受け取りたいと思います。

また、上の表にあるように、今回は学年カラーがよくわかりました。文章の主語、つまり「誰が実行するの?」と考えた時の意見数です。4年生と6年生は、「学ぶことが楽しい学校」にするのは自分たち、という気持ちで考えてくれた子が多かったようです。「学ぶことが楽しい学校」にするには、みなさんと一緒に取り組んでいかなければいけないと先生方も思っています。校舎の修繕などは、先生方しかできないことなので、しっかりと点検したいと思っています。

【授業づくりは仲間づくり】に関する記述内容 キーワード：自尊感情、授業での困り感、授業づくり＝仲間づくり、できる、縦割り

- ・毎日外遊びしたり、友達としゃべったりして、授業に集中して、学校を楽しく自分でさせたりするといった。
- ・自分のことも大切だけど、他の人も大切だと思える環境。
- ・自分の気持ちを大切に作る。
- ・本音を言えるクラス。
- ・命の大切さが分かる環境。
- ・まず「～～～～」ぐらいまでしゃべったら、いったんここまでで分からないことはある? みたいなことを先生が言うといいと思います。苦手なことでも努力する!
- ・あまり意見を言えなくて、困っている友達がいたら、班で助けていきたい。
- ・もっとそれぞれの人のペースに合わせる。(速い人、遅い人)
- ・自分で「つくる」「みる」「きく」をもっとたくさんしたいです。
- ・思考力を使う問題をみんなと学ぶ。→心でつながり合える＝楽しい!!
- ・分からなくても自信なくても自分から進んで発表する。聞いた人はちがっていても「んー?」や「ちがうな」って言うのはやめる。
- ・みんなといて、楽しい発表をして、みんなが授業に参加する。
- ・一人ぼっちだったら声をかける。
- ・協力しあえば仲良くなって、楽しくなるのでいいと思います。
- ・みんなに自分をたくさん知ってもらう。
- ・自分らしさを出せるような友達を作ること
- ・たくさんの友達を作って、みんなで協力する。

みなさんと一緒にこうした学校・学級づくりを進めていきたいと思っています。



こんな仲間を授業の中でいっぱい見つけたいね。
友だちから仲間へ!

<ul style="list-style-type: none"> ・気軽にいろいろな人としゃべることができる。 ・授業がわからなくて楽しくない人には、班や隣りの人が声をかけてわかりやすくして、わかったら問題がとけてうれしいし、楽しい気分になると思います。 ・音読をみんなができるようにする(真ん中の人はあまり読んでない気がするから) ・分からない人がいたらその人が分からないと言えるような空気をつくる。 ・みんなで協力して、みんなが分かるまでがんばる。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・高学年と仲良くしたいし低学年にも仲良くしていったりしたらいいと思う。 ・同じ階の人との関係を深めたほうがいいと思う。 ・クラブや委員会を増やす。 ・違う学年と交流する機会をつくる。 ・話した事がない人といろいろお話をして仲良くなりたいです。 ・クラブをもう少し増やせばいいと思う。高学年の人とのつながりができると思ったから。 	<p>先生たちも本当は縦割り班活動を充実させたいと思っていました。コロナが落ち着いた時に考えていきます。</p>
<p>【居心地のよい学校・学年・学級づくり】に関する記述内容 キーワード：あいさつ、高まる、いじめ、大切、通信</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・知らない人(生徒)にあいさつはできない。 ・あまり話した事がない子と話したい。 ・一つ一つのクラスが、すごく明るく進んであいさつなどができる子たちが増えるといいかなと思いました。 ・楽しくよく勉強に集中して取り組むといいと思う。そしたらちょっと楽しくなるかも・・・ ・みんなが仲良くするいいクラスになれると思います。みんなが助け合っているといいと思う。 ・みんなが助け合い、協力することで学ぶことが楽しくなると思う。 ・みんなの意見をとりいれることで、より楽しいクラスにできると思います。 ・先生たちでチケットをつくって、何か特別なこと(そうじをだれよりもすすんでがんばった。たくさんの人たちに問題などを教えてあげたなど)をした人にチケットをわたして、1日にチケットが5枚そろった人には(各クラスで)「給食を増やす時1番最初に増やせる券」を1枚わたす。期限は3日。 ・友達とコミュニケーションをとる時間を増やす。 ・授業のとき楽しくなるような雰囲気にする。 ・笑顔で授業をする—受ける。 ・学校が必要な所だと言うことが分かるようにする。 ・社会で必要な大切な場所だと思える環境。 	<p>みなさんの力で、どの子も「高まろう」という気持ちを持つといいね。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・いじめやケンカなどを少なく、できたらなくしてみんなが仲良くする。困っている子は助けて、自分が困っていたら、一人でなやまず人に相談する。助け合いをする。友達をふやして楽しくすごしたらいいと思います。 ・気持ちをかかえこまない人たちが増えればこの学校はよくなる。 ・友達をたくさん作りいじめのない助け合うことを「学ぶことが楽しい学校」というのだと思います。 ・みんなで話し合い、けんかがなく、みんなで遊んで親しんだらいいと思う。 ・友達同士でのけんか等は、まず、自分たちで話し合ったり、第三者の友達がまとめてくれたりしてほしい。 ・差別をしない、楽しく、平和でいること。もし誰かが泣いていたり、困っていたら、近くの人が助けてあげたり、なぐさめたりして、みんながより気持ちよくなるようにしていきたいです。 ・いじめなどをしない。心が泣いていなくても元気がなかったら心が泣いている人に声をかける。 ・だれ一人として悲しい気持ちにしない。 ・秘密を大切にす。 ・学年通信で、頑張っている人の名前をのせてほしい。全員がのるように順番にしてくれたら私なら次がんばるぞという気持ちになります。大変ですけどもしよかったらやってください。 ・今のままでいいと思う。(2人) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・先生方も全員が、大切にしたいと考えていることです。 	
<p>【聴き合い語り合う授業の展開】に関する記述内容 キーワード：学力、語る、聴き合う・訊く、教え合う、ペア学習、班学習、学び合い、</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに授業をすすめず、人の意見などを少し多くしてほしい。(1学期間などにおわるぐらいで) ・みんなの意見を出し合う。 ・友達と話し合うことを多くする。 ・社会の時に意見をバンバン言えるようになる。 ・ペアや班で相談の時に、まずわからないことがあるか聞き合っ、発表するときにその分からないところを言って、みんなで考えたらいいと思います。 	<p>みなさんが、こうした気持ちを持っていて欲しいですね。</p>

コロナが終息したら、自由にペア学習・班学習を入れていきましょう。

ここに書かれていることが、浜田小学校の授業づくりの中で、大切にされてきたことでしたね。コロナ禍であっても、できることがあります。



- ・班やペアの相談をふやしたりする。
- ・今は難しいけどできるだけ班になれる機会を増やす。
- ・授業で自分たちの意見をペアや班で共有し、発表することが必要だと思う。
- ・発表している時に、みんながその人の話を、目を見てしっかりきく。
- ・友達と授業の意見を話す。
- ・みんなが楽しく勉強できるように、学習の仕方を楽しめるような授業を考えたいと思います。
- ・楽しく学べれば学ぶことが楽しくなると思います。
- ・今勉強しているところの要点などを教えたりする。
- ・分からない人には、教え合う。
- ・みんなで考えて楽しく学べると思います。
- ・分からない子がいたら、すぐに助け合っていく。
- ・算数の問題を班で考える時間を増やしてほしいです。
- ・算数などで、もう少し応用問題もあつかってほしい。
- ・分からない人がいたらすぐに教えてあげる。
- ・お互いにわからないところを楽しく教えあえるような時間があればいいと思います。
- ・授業でわからないことがあれば手を挙げる。
- ・逆にわからなかったら、すぐに「分からない」と言えるようにする。
- ・授業の時間、だれかが分からないと言った時、ほっておくのではなく、すぐに誰かが声をかけてあげる、そのようなクラスになったら、もっと学ぶことが楽しい学校になると思う。

【確かな学力の育成】に関する記述内容 キーワード：わかる、学力

- ・みんなに、分かりやすく説明する。(2人)クラスの一人一人が、勉強が分かる環境にする。(1人)
- ・わかりやすく教える。人の話をよく聞く。みんながわかるようにする理由は、分からないより分かったほうが楽しいから。
- ・授業のことをすごくわかりやすく説明をして、しっかり理解できるようにする。
- ・教科書にのっている問題をアレンジして、キャラクターやおもしろいものを問題に入れたら、その問題に興味をもって、勉強が楽しくなると思った。
- ・それぞれの夢にあった授業をする。
- ・図を使って授業したい。⇒教科書の図を大きくしたり、絵を加えたり。
- ・分からない子がいると思うからすぐ次に進まず、少しずつ「ここまでわかるか?」とか一言なにか言ったらちゃんと勉強できると思う。
- ・その人の実力が近い同士で勉強したい。

みんなが確かな学力を身に付けられるように。そのためには、みなさんの協力がキーワードになります。

【学習環境の整備】に関する記述内容 キーワード：持ち物、授業、教科、タブレット、ネット、パソコン、図書、学習内容

- ・教科書をなくしてほしい。
- ・シャープペンシルを使えるようにしてほしい。(2人)
- ・みんなが授業に参加する。
- ・仲のいい子ともっともっと勉強したい。
- ・体育で楽しいゲームを考える。
- ・体育の授業でもう1個ぐらい運動を増やす。例バスケ。
- ・道徳や算数などで、なぞときやクイズなどをしてほしい。
- ・立って周りのみんなと意見を交流したい。また、他の先生の授業を受けてみたいと思った。
- ・3学期の終わりにお楽しみ会など、クラスのみんなが楽しめるようにしたいです。
- ・みんなが授業に集中できるような学校
- ・私は勉強をクイズにすればいいと思います。たとえば国語だったら漢字を中心にしたクイズや、社会だったら四日市港の発展に尽くした人は何人いるでしょうなど、楽しんでできて、勉強になるクイズなどをすればいいと思いました。
- ・算数の時間を長くしてほしい。
- ・みんなが「おもしろい!」と思えるような問題(算数)を解いたりする。
- ・算数の計算でわからなかったら電卓を使っていい。
- ・理科の授業の実験が私は好きなので、少しのことで実験をたくさんしたい。
- ・体育の時間を増やしてほしいのと、跳び箱をもう一段上げてほしいです。
- ・宿題をふやしてほしい。
- ・少人数をふやしてほしい。わかりやすいから。(2人)



学習の進め方として、みなさんがこう考えているということは、先生方にも伝えました。

・覚えることを、ゴロ合わせやダジャレにしたらおもしろく覚えられると思います。
・みんなが楽しいと思うようになるために、なにかいい方法を考えればいいと思います。
・みんなが楽しくなるようにみんながテンションをあげて勉強する。
・タブレット(パソコン)を使う授業を増やした方がいいと思う。もっとタブレットを使う授業をふやす、みんなの考えが電子黒板に出るから。(6人)
・タブレット授業の数を増やして欲しい。一人一人につき先生がいて、その人だけに教えてもらえるという授業をしたい。
・タブレット学習の完全化
・パソコンとタブレットで動画をみたいのと、一人一人にタブレットが早くほしい。
・タブレットなどで楽しく自然に漢字や計算などを覚えられるようにする。それで教科書などで復習して覚えられたか確認する。
・最近インターネットなどで授業をするとき、クラスのほとんどの子が喜んでいて、インターネットの授業を増やしたらいいと思います。
・パソコン室をいつでも使えるようにしてほしい。
・ネットを使った授業をしたい。(2人)
・パソコンを使った授業を増やす。(2人)
・パソコンでいろいろなことを調べたい。
・学級の本を定期的に入れ替える。(2人)
・図書で⑭の「すすんで読書する」で、わたしはまだ9才で「10才までに読みたい名作」を5冊以上読んでできました。10才になっても読みたいので、「10才までに読みたい名作」の本を増やしてください。
・図書室の本を増やす。小説を増やして欲しい。学習ができる漫画を増やして欲しい。(6人)
・図書室を2つ作る。
・図書館まつりの回数も増やしたほうがいいと思います。
・何かプリントを使うのもいいと思います。
・もっと学習内容をむずかしくしてほしいと思います。授業が退屈です。発展学習などをもっと取り組み、課題だけではなく、課題の応用にも挑戦したいです。子どもの世界が広がると思います。応用などの内容をおもしろくすればみんなの興味をひきつけると思います。
・学校内の学年がちがう先生が授業を教えに来る。
【生活習慣の育成】に関する記述内容 キーワード：遊び、体力、うるおい、給食、行事、持ち物、遊具、時間割、ルール
・リクエスト曲の再開
・放送で使うCDは、流行の曲のCDがあった方がいいと思います。
・授業時間をなくして、休み時間をふやす。
・みんなと外にいて遊ぶ。
・ほとんど毎日あそぶ。それとドッジボールはぜったいする。
・休み時間を長くしてほしい。(朝休み、20分休み、昼休み、10分休みを15分休み)(8人)
・冬休み夏休み春休みの期間を長くしてほしい。
・休み時間の半分授業をして次の授業は半分なくす。(休み時間を増やす?)
・体育館に移動や音楽室に移動すると、帰りの時に休み時間が終わるので、5分ぐらいの休みをその時には入れてください。
・無理かもしれないけど、クラス全員と先生とで、もっと交流したりする時間をつくりたい。
・持久走を1週間に二回にしてほしいです!
・はしの方の席の人にもエアコンが当たるようにするといいいと思います。
・バンの日を増やしてほしい。
・ずっとミルメークがほしい。
・お楽しみ会をたまにする。
・新しい行事などを追加する。
・ゲーム集会、遠足を増やし、学年の違う子ともっと関わりたい。
・イベントや行事をコロナウイルスが無かったらもっと多くやってみたいと思いました。
・みんなで協力する。
・学校にゲームをもってきてみんなで楽しくゲームする。
・とけたらスタンプなどのごほうびがもらえるようにする。
・授業を少しだけ早くして、余った時間でおもしろいことや雑学を一つ話して欲しい。
・体育をする時間をふやしてほしい。

タブレットを使った授業が始まりました。みなさんの関心の高さを感じています。

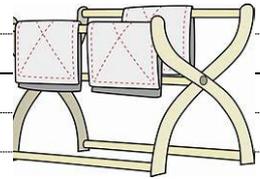
今年も、社会福祉協議会、青少年を守る会のみなさんに、たくさん本を買っていただきました。PTA会費からも本を買っていただきました。

帰りの時刻のことがあります。みなさんの希望通りには休み時間を延ばすことはできません。

運営委員会の人たちを中心にして、みんなが楽しめる行事を、計画・実施していきましょう。

これも「わかりました」とは言えません。その理由は一緒に考えて欲しいです。

・トイレをきれいにする。・外の(西校舎)トイレをきれいにしてほしい。	
・そうじの雑巾がけを早くやりたいのでクイックルが欲しい。	
・雑巾をかけるところが、雑巾できつきつなので、もう1台くらいほしい。	
・もっと楽しい平和な学校にして欲しいです。	
・学校を楽しく過ごしていけばいいと思う。	
・楽しく明るくする。	
・クラスの雰囲気を楽しくと、授業も楽しくできると思います。	
・雨とか外で遊びたくない時は、トランプやウノとかが欲しい。(2人)	
・ジュースもってきたい。	
・ジャージで運動したい⇒寒くなると、ズボンが長いほうがいい。	
・学期ごとに、クラス全員の目標ややりたいことを書いて、はる。(教室に)そして、学期の終わりにできているか、反省を書く。	
・学校の運動場に遊具があまりないからブランコを作った方がいいと思う。	
・ブランコを作ってほしい。(5人)	
・遊具を増やしてほしい。(6人)	
・少し遊具ターザンロープやブランコほしい。	
・運動場でサッカーしたい。	
・鉄棒で、もう少し高い鉄棒があるといいです。	
・学校のルールをまもって、安心にすごす。	
・きまりを守って悪い心をなくして、いい学校にする。理由は8月ごろ、きまりをやぶってしまった、それが心に残ってしまっているから。	
・学校のルールやクラスのルールを守る！！	
・いじわるをしない。ルールを守る。	
・みんながルールを守って、人が人のことを考えてくらしければ、よりよく楽しい学校になると思います。	
・授業中にいらぬことをしゃべる人をすくなくする。	
・学校のルールをしっかりと定めてほしい。	
・制限の数を減らして欲しい。	
・正確に判断することができてほしい。	
・メリハリをつけたい。	
・授業を5限にしてほしい。	
・木の近くにフェンスか何かを置いたらどうでしょう！屋上に行きたいです！	
・学校から下校する時にもう10分早く出る。	
・帰りのチャイムがなってからも学校じゃなくて、チャイムが鳴る前に帰りたい。習い事があるから。	
・無理かもしれないけど、クラスだけじゃなくて、学年でいろんなことに挑戦していきたい。	
・本当に学校が行きたいと思えるような環境を作る。	
【子ども・保護者の困り感に寄り添う】に関する記述内容 キーワード：相談	
・保健の先生にしか本当のことを言えない、保健の先生にも言えない環境にしない。	
・大人に相談できる。	
・大人はいい人だと思える環境。	
・がまんは必要だけど我慢しすぎるのはダメ。	
【安全に対する意識の向上】に関する記述内容 キーワード：コロナ、安全、トイレ、設備	
・コロナにかからないように。	
・もっと安全に学校生活をおくりたい。	
・階段の降りる時ものぼる時出ている部分があってわたしはそのでっばっている所だけがをしたことがあります。その時だけじゃなく、けそうになったときもあります。ですからでっばっている所はなくなってほしいです。学校の階段のことです。(西階段東階段)のこと。	
・5-1から多目的室につながるとびらが少しこわれているので直してほしい。	
・校舎のトイレにちゃんとドアをつけてほしい。外から見えないようにしてほしい。(2人)	
・設備を充実させる。	
【地域の教育力の活用】に関する記述内容 キーワード：地域、校外学習	
・自営業する人のために、儲けとか物のしいれの仕方とかを、授業に入れてほしい。	
・もっと地域の人とふれあう。	
・校外学習を増やす。	



冬場は、体が温まるまで、また運動に合わせて、長い服を着ていてもよいことになっています。

運動場が狭くて、なかなか遊具は増やすことができません。昨年度の要望を受けて、簡易サッカーゴールを購入しました。休み時間に使えるように出したいと準備を進めています。一度使えるようにして、その様子から継続できるか判断します。

ルールやきまりを守ることは、自分たちが安心して過ごせる元になっていることが、よくわかっているようで、嬉しかったです。

場所を教えてください。